

令和 7 年 度

工事番号 平土第 12 号

切明蒼田邸1号橋橋梁補修工事

平 川 市 切 明 地 内

実施設計縮小図面

平 川 市 建 設 部 建 設 課

切明誉田邸1号橋現況一般図

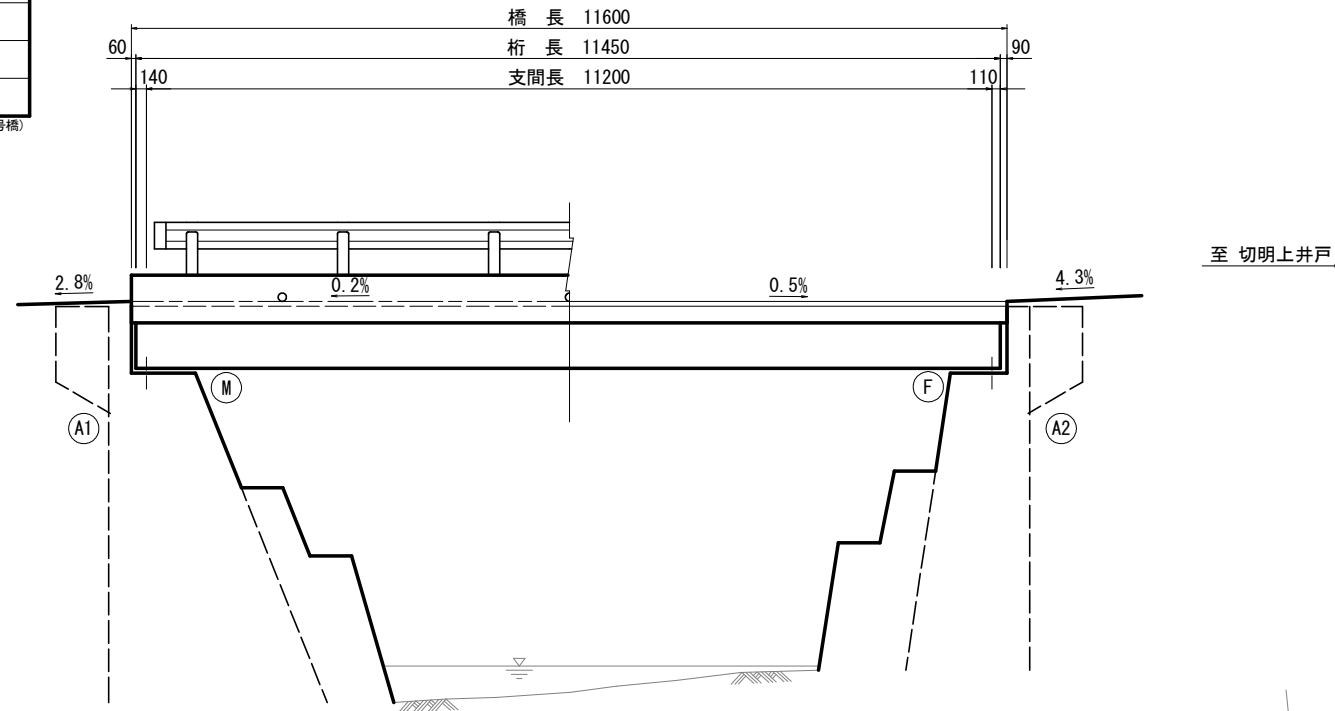
令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号		平 土 第 号	
路線 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 現況一般図	縮尺	図示	
図面番号	1 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

(切明營田邸1号橋)

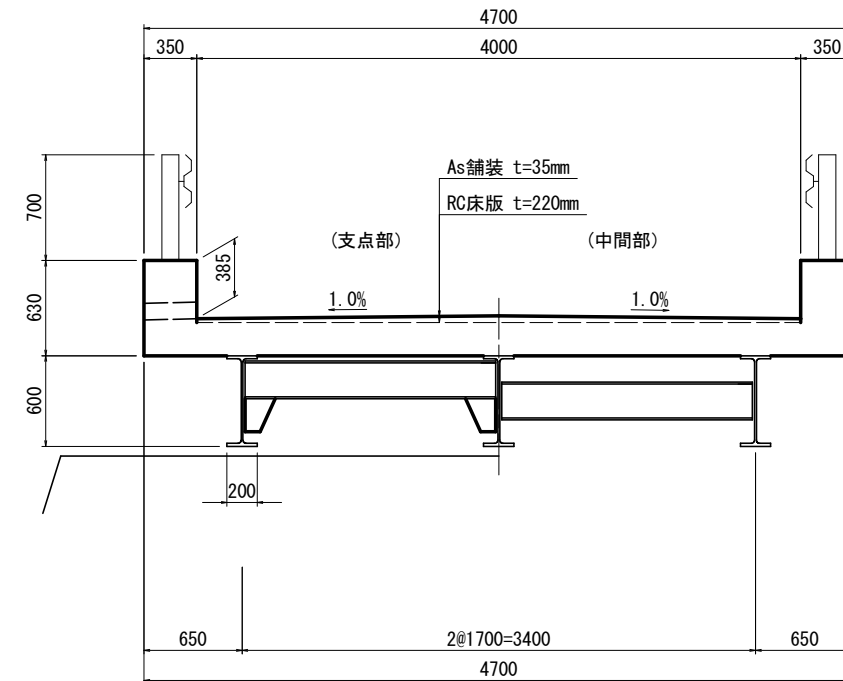
$$\frac{1}{22}$$

至切明營田邸

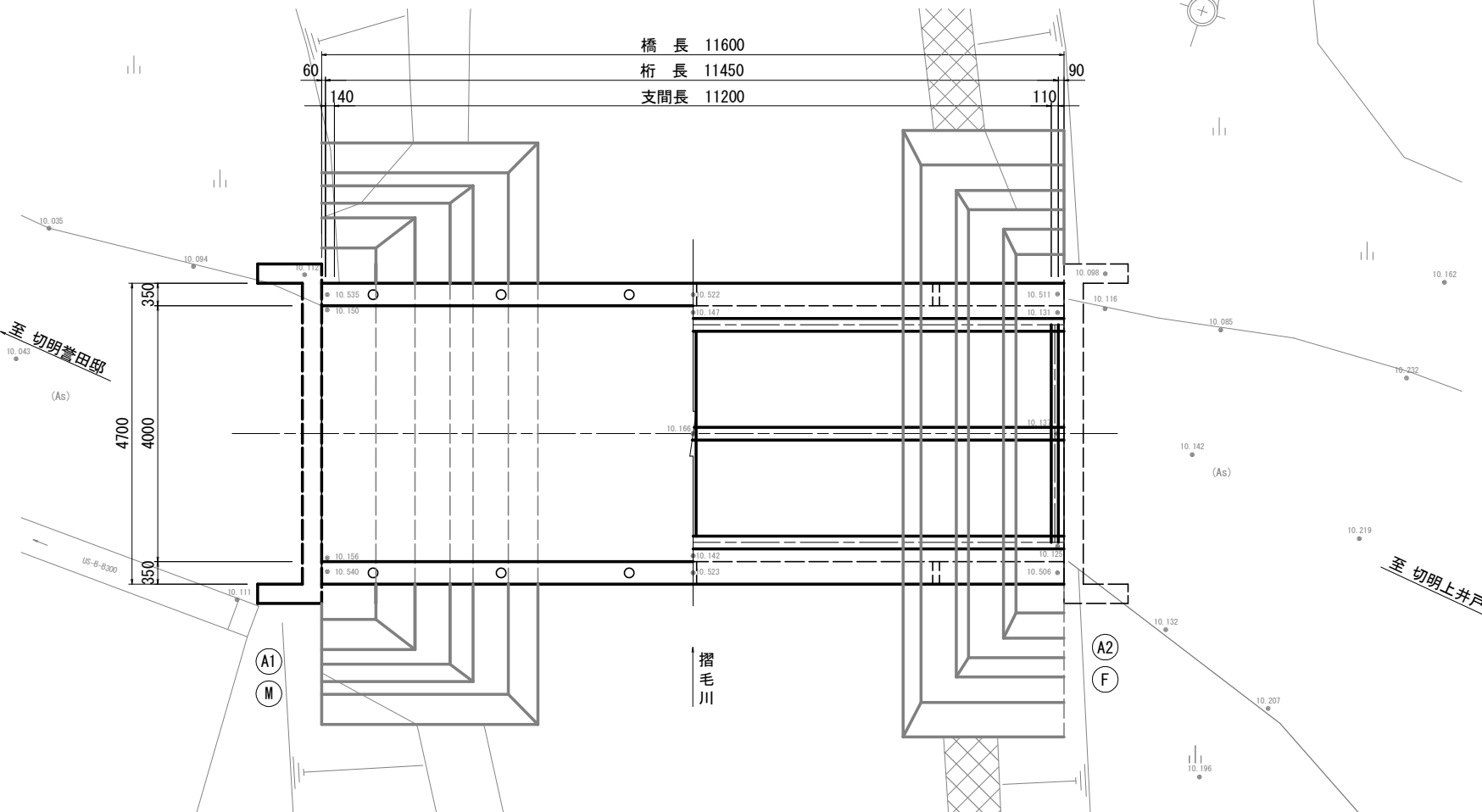
側 面 図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



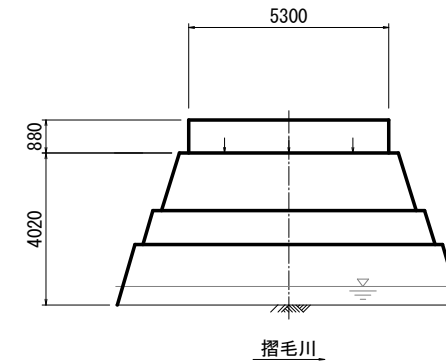
断面図 S=1:25 (A1版)
S=1:50 (A3版)



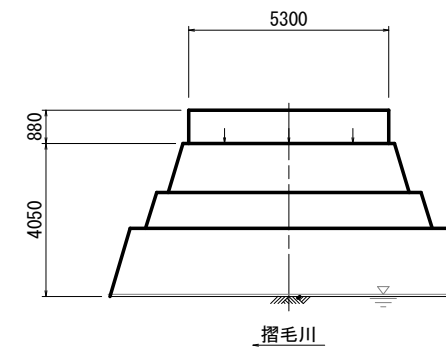
平面图 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



A1橋台正面図 S=1:100 (A1版)
S=1:200 (A3版)



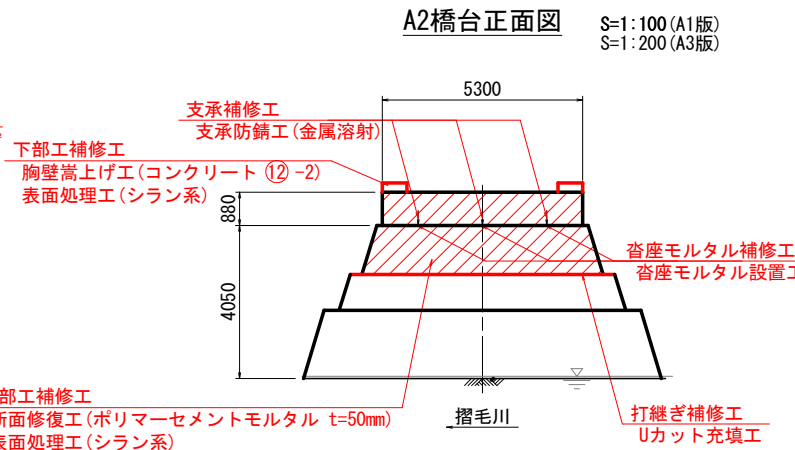
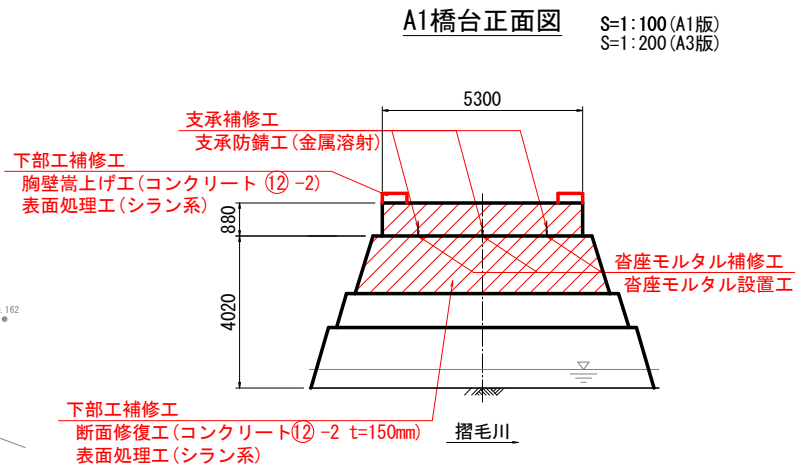
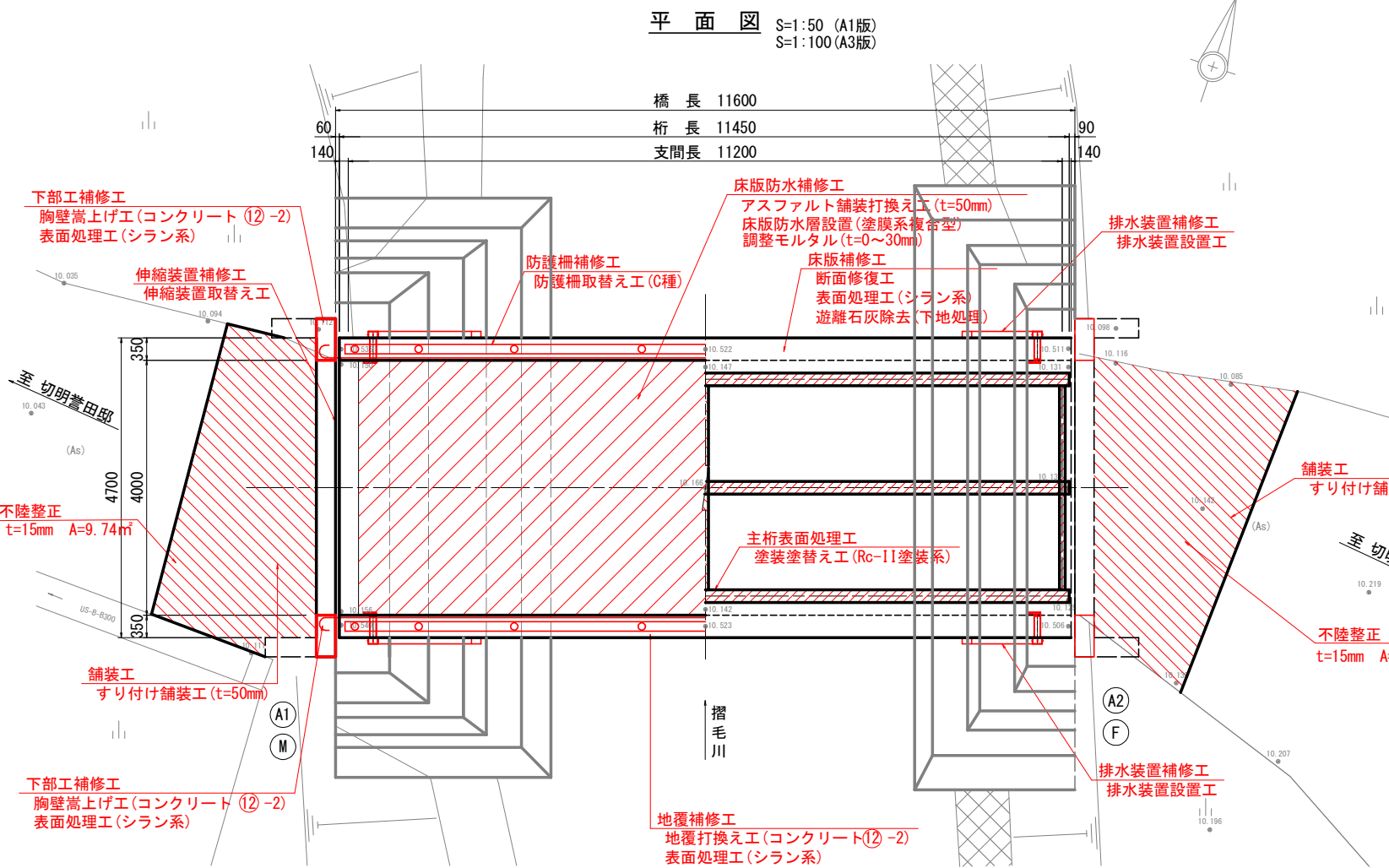
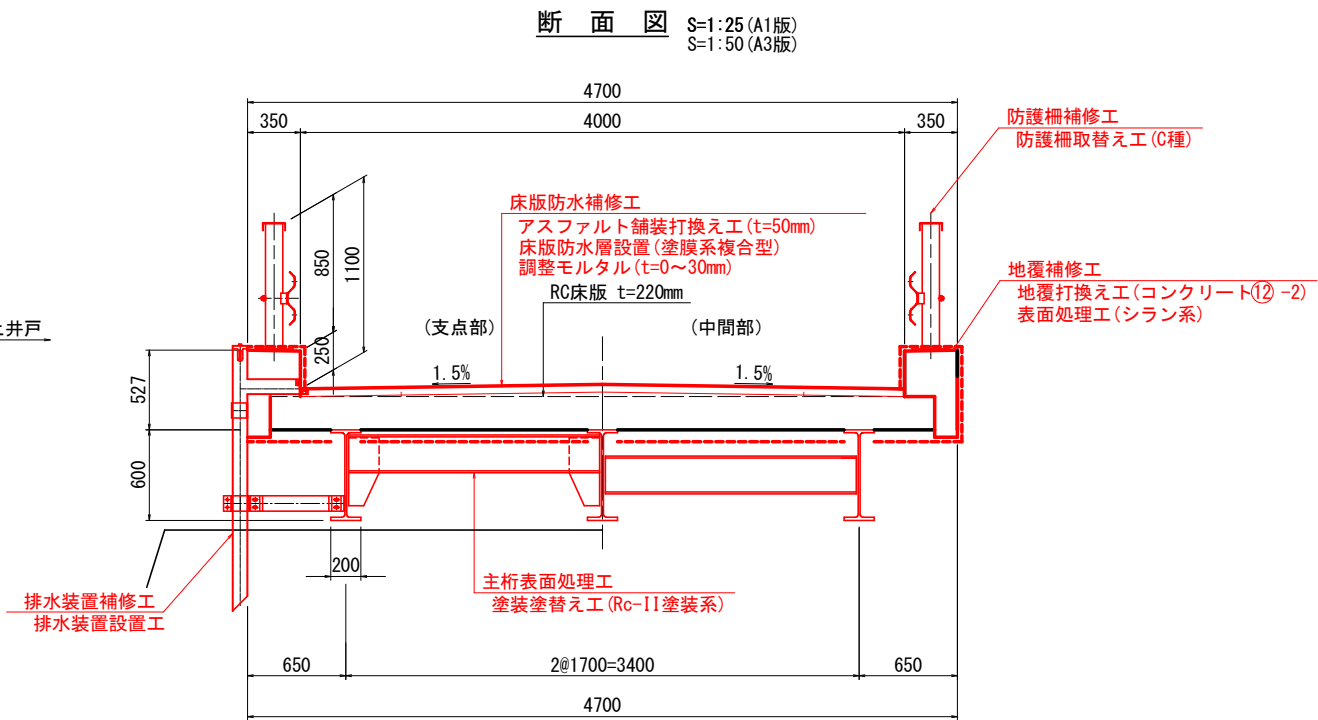
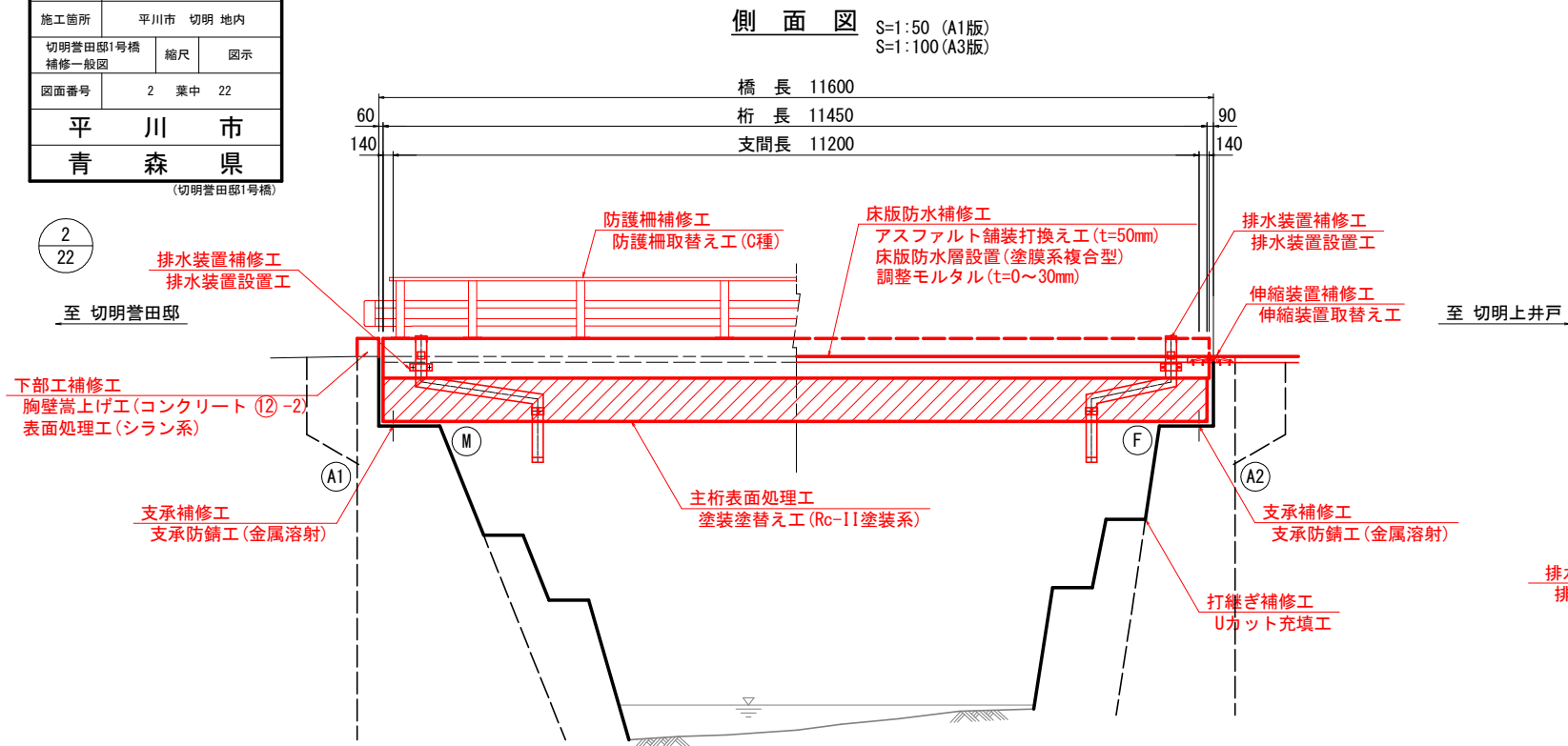
A2橋台正面図 S=1:100 (A1版)
S=1:200 (A3版)



橋 梁 諸 元		
橋 名		切明菅田部1号橋 (キリアケコンタヤシキ1ゴウバシ)
路 線 名		切明菅田部1号線
交 差 状 況		普通河川 摺毛川
供 用 年 月		1976年(昭和51年)
上 部 構 造	設 計 活 荷 重	不明
	形 式	単純鋼合成H桁橋
	橋 長	11.600m
	支 間 長	11.200m
	幅 員	全幅員4.700m、有効幅員4.000m
	支 承	線支承
	雪 荷 重	不明
	斜 角	90° 00' 00"
	形 式	A1, A2: 重力式橋台
下 部 構 造	基 礎	A1, A2: 不明
	設 計 震 度	不明
	材 料	コンクリート
	鉄 筋	不明
	コンクリート	不明
	鉄 筋	不明
許容力 程度	鉄 筋	不明
	支 持 地 盤	不明
適 用 基 準		道路橋示方書 1972年(昭和47)年

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 補修一般図	縮尺	図示	
図面番号	2 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

切明菅田邸1号橋補修一般図



切明菅田邸1号橋補修対策	
床版防水補修工	アスファルト舗装打換え(t=50mm) 床版防水層設置(塗膜系複合型)
舗装工	すり付け舗装工(t=50mm)
伸縮装置補修工	伸縮装置取替え工
地覆補修工	地覆打換え工(コンクリート⑫-2) 表面処理工(シラン系)
防護柵補修工	防護柵取替え工(C種)
排水装置補修工	排水装置設置工
主桁表面処理工	塗装塗替え工(Rc-II塗装系)
橋台補修工	断面修復工 表面処理工(シラン系、高分子系) 遊離石灰除去(下地処理)
沓座モルタル補修工	沓座モルタル設置工
支承補修工	支承防錆工(金属溶射)
下部工補修工	断面修復工 胸壁嵩上げ工(コンクリート⑫-2) 表面処理工(シラン系、高分子系)
打継ぎ補修工	Uカット充填工

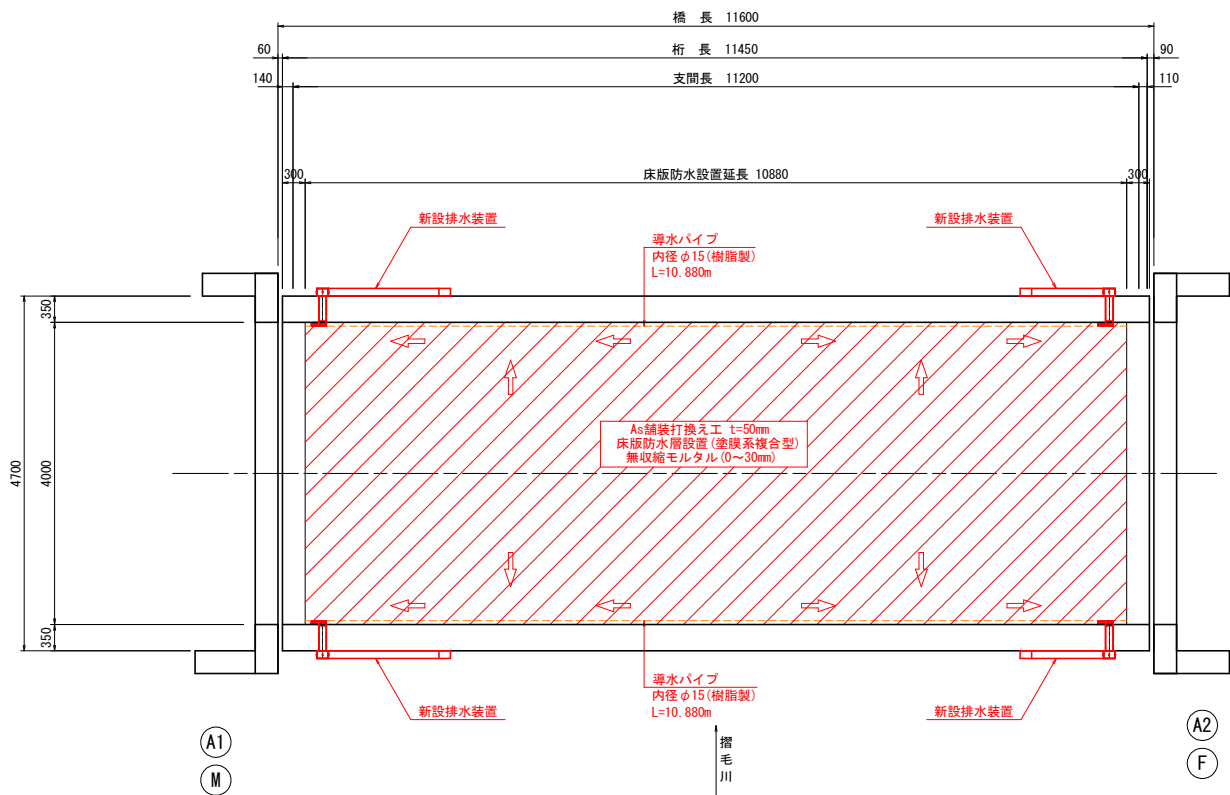
設 計 条 件	
橋 名	切明菅田邸1号橋 (キリアケコンタヤシキゴウバシ)
路 線 名	切明菅田邸1号線
供用年月日	1976年(昭和51年)(経過年数48年)
設計活荷重	不明
形 式	単純鋼合成H桁橋
橋 長	11.600m
桁 長	11.480m
支 間 長	11.200m
幅 員	全幅員 4.700m(有効幅員: 4.000m)
支 承	線支承
雪 荷 重	不明
斜 角	90° 00' 00"
形式	躯体 A1, A2: 重力式橋台
基 礎	A1, A2: 不明
設計震度	不明
材料	コンクリート 不明
鉄 筋	不明
コンクリート	不明
鉄 筋	不明
支持地盤	不明
適用基準	道路橋示方書1972年(昭和47)年
交差条件	普通河川 摺毛川
塩害対策区分	-
添 架 物	無し

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
床版防水補修工図	縮尺	図示	
図面番号	3 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

3
22

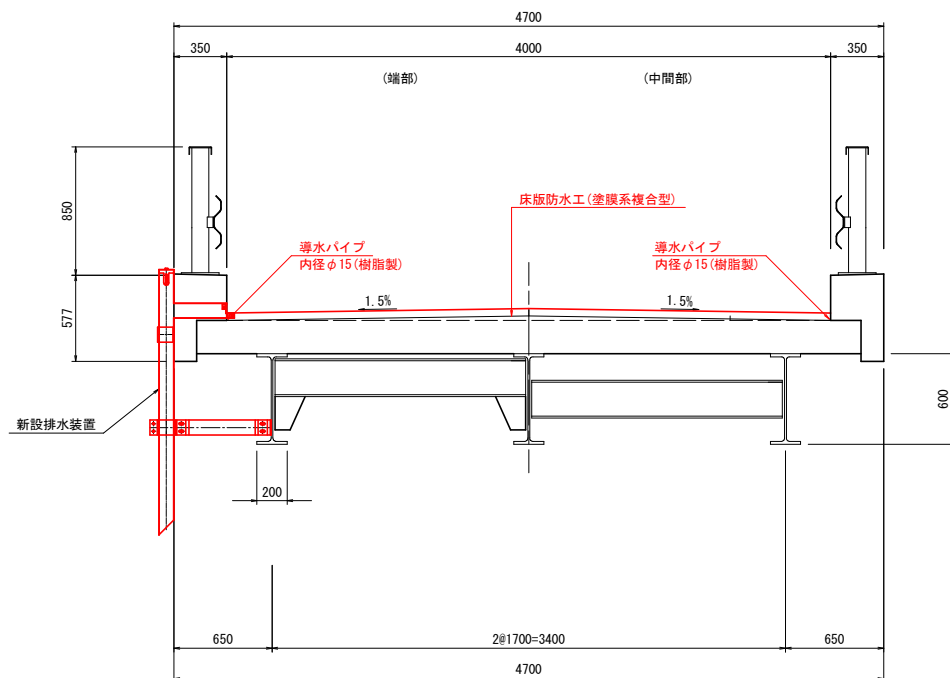
床版防水補修工図

平 面 図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)

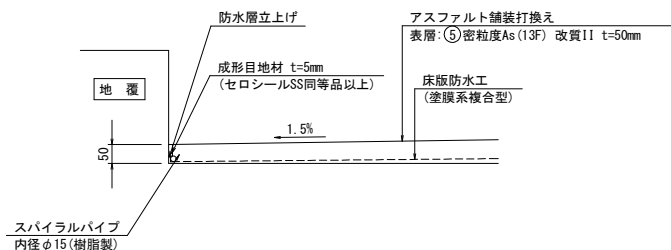


新設排水装置の詳細は、排水装置補修工図に記載。

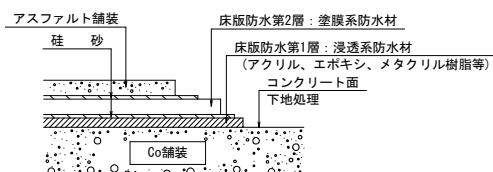
断 面 図 S=1:25 (A1版)
S=1:50 (A3版)



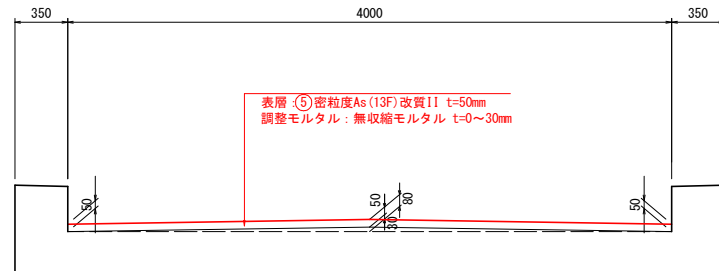
端部詳細図



床版防水工詳細図
(塗膜系複合型)



舗装詳細図 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



特記事項

- 図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。
- 流水方向については、路面切削後、高さの現地検測を行い再確認を行い、必要に応じ無収縮モルタル等で調整すること。
- 現況舗装切削後、床版上面に劣化部が確認される場合には補修を行うこと。
- 追加補修箇所がある場合は、監督職員と協議し補修の有無を確認すること。
- スラブレレーン設置位置は、鉄筋探査のうえ決定すること。

(切明營田邸1号橋)

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)


$$\frac{4}{22}$$


不陸整正
 $t=50\text{mm}$ $A=2.5\text{m}^2$



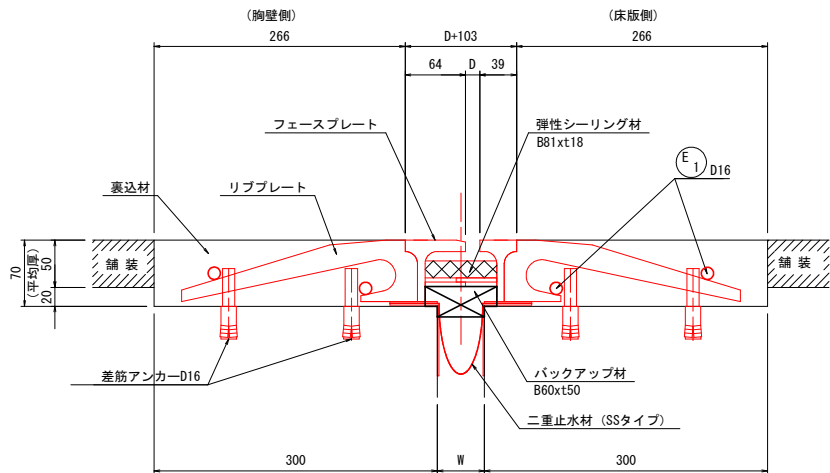
1. 図中、詳細寸法等は現地検測のうえ決定すること。
2. 起点側の可変横断側溝の土砂は撤去すること。

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
伸縮装置補修図(1/2)		縮尺	図示
図面番号	5	葉中	22
平 川 市			
青 森 県			

5
22

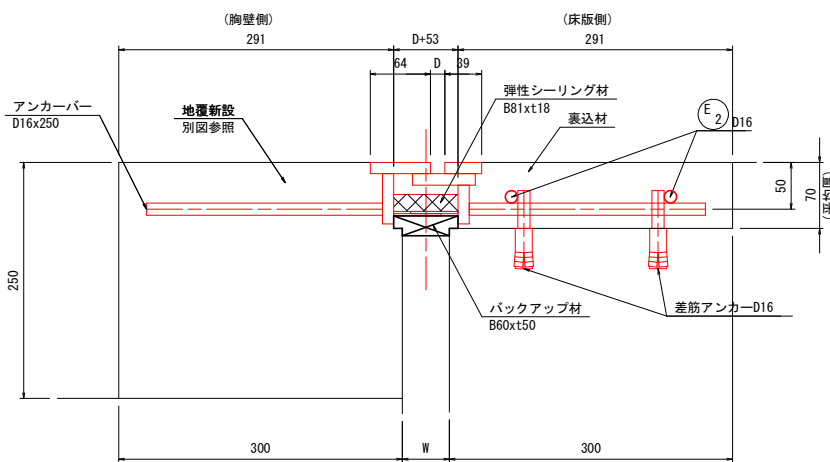
伸縮装置補修図(1/2)

伸縮装置断面図 S=1:4 (A1版)
S=1:8 (A3版)
車道部：伸縮量20mmタイプ

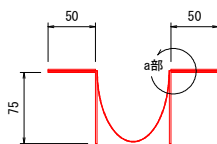


※はつり幅は現地裏込めコンクリート幅により変更のこと
※裏込めコンクリート幅が大きい場合は、差筋アンカー、補強鉄筋を追加すること
※伸縮装置(20mmタイプ)のウェブ遊間は81mmとする。

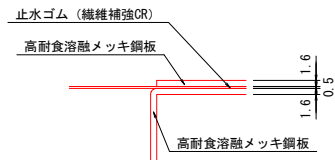
地覆部：伸縮量20mmタイプ



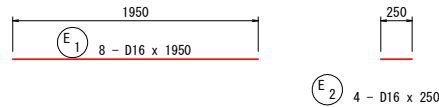
二重止水材詳細図 S=1:4 (A1版)
S=1:8 (A3版)
(SSタイプ)



a部詳細図 S=1:1 (A1版)
S=1:2 (A3版)



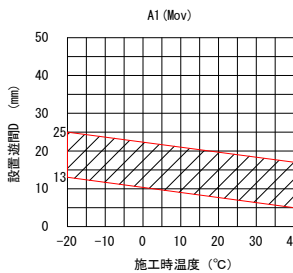
鉄筋加工図 S=1:30 (A1版)
S=1:60 (A3版)



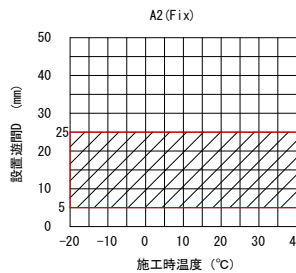
鉄筋質量表

番号	径	長さ	本数	単位重量	1本あたりの質量	質量	形状	材質	摘要
E 1	D16	1950	8	1.56	3.04	16		SD345	
2	D16	250	4	1.56	0.39	2		SD345	
							D16	18 kg	
							合計	18 kg	
							D16 差筋アンカー	84 本	

設置遊間表

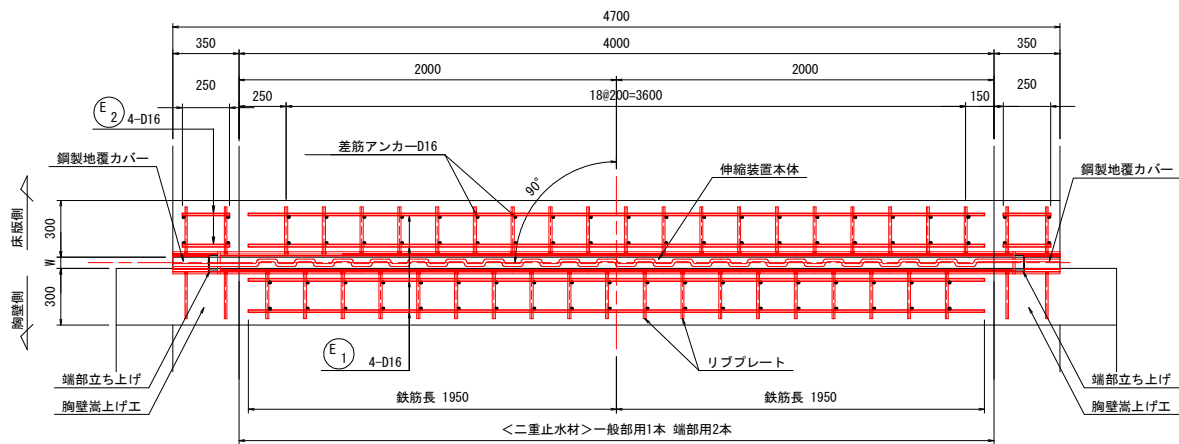


伸縮量： ΔL
 $\Delta L = 0.72 \times L \times \sin \theta + \text{余裕量}$
 $= 0.72 \times 11.45 \times \sin 90^\circ + 10$
 $= 18.2 \text{ mm}$
(設置表は余裕量を除いた伸縮量とする)

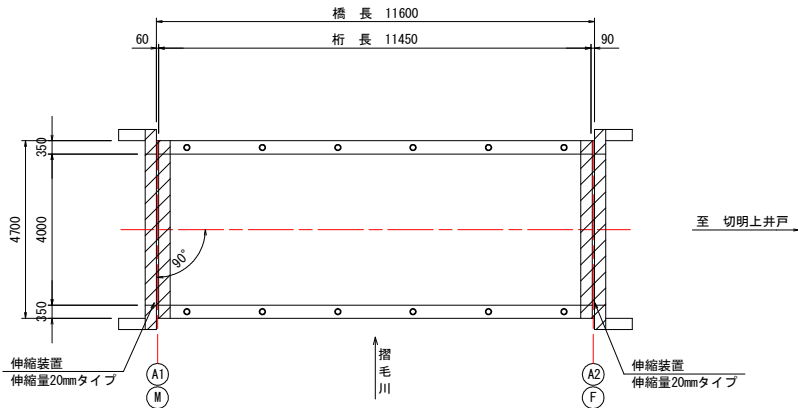


伸縮量： ΔL
 $\Delta L = 0 \text{ mm}$

平面配筋図 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



施工位置図 S=1:100 (A1版)
S=1:200 (A3版)



特記事項

1. 施工延長等は現場実測の上決定すること。

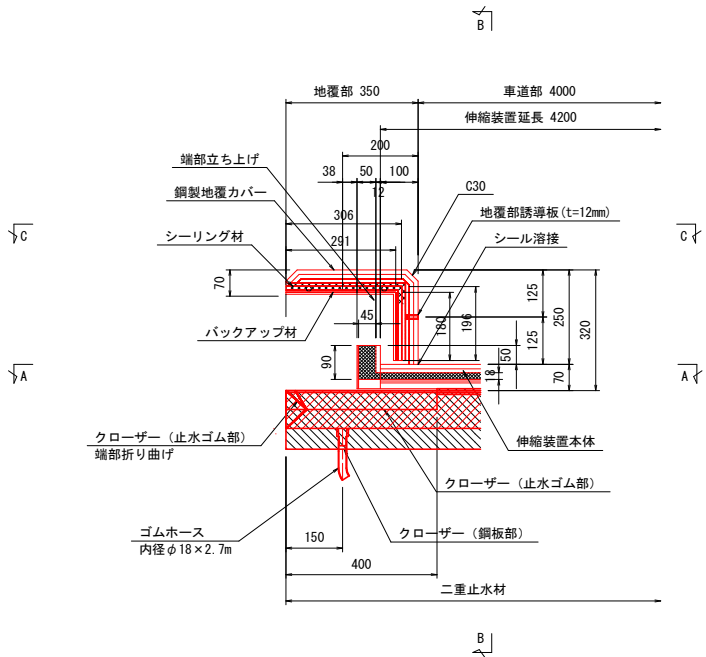
令和7年度				橋梁補修工事	
工事番号		平 土 第 号			
路線 河川 名		切明菅田邸1号線			
施工箇所		平川市 切明 地内			
伸縮装置補修図(2/2)		縮尺		図示	
図面番号		6 葉中		22	
平		川		市	
青		森		県	

6
22

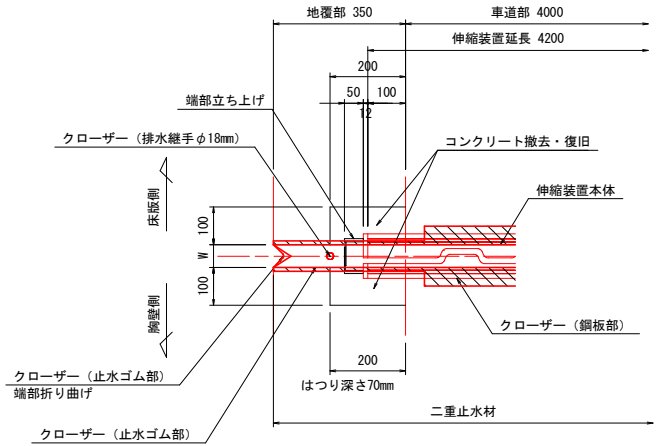
伸縮装置補修図(2/2) S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

端部処理詳細図
A1・A2橋台共通

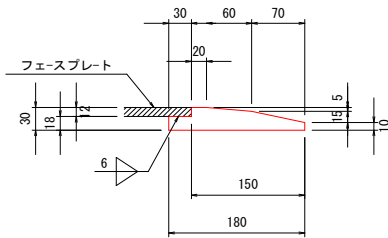
断面図



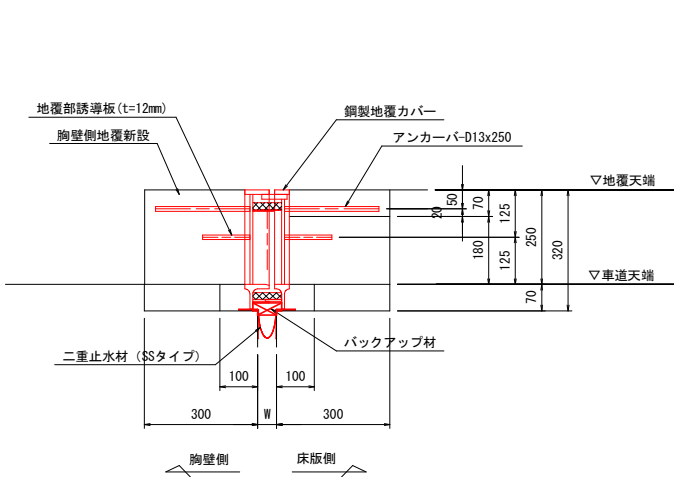
A - A 断面



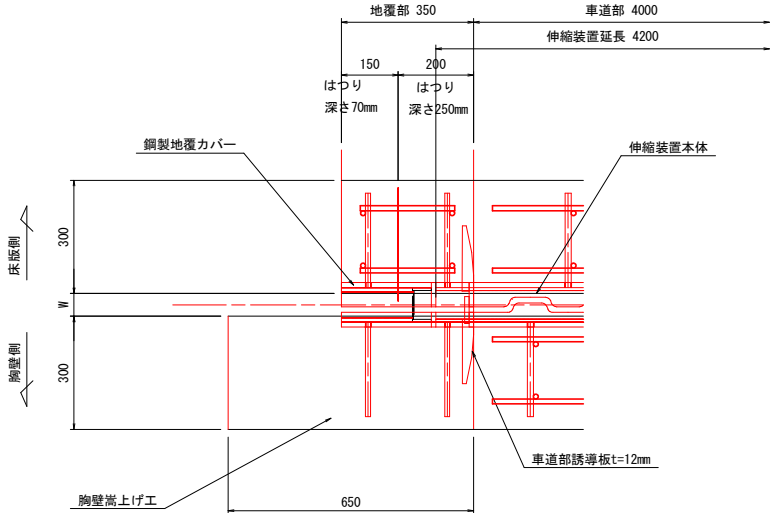
地覆部誘導板詳細図



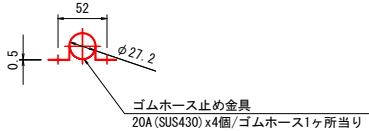
B - B 断面



C - C 断面

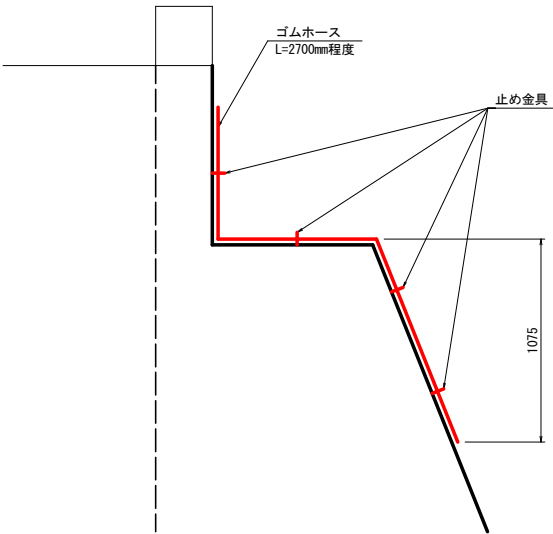


ゴムホース止め金具詳細図 S=1:4 (A1版)
S=1:8 (A3版)



※ゴムホースは下部構造に水が掛からない位置まで延長し、排出すること。
※ゴムホース延長は仮定とする。各下部工に応じて、増減のこと。

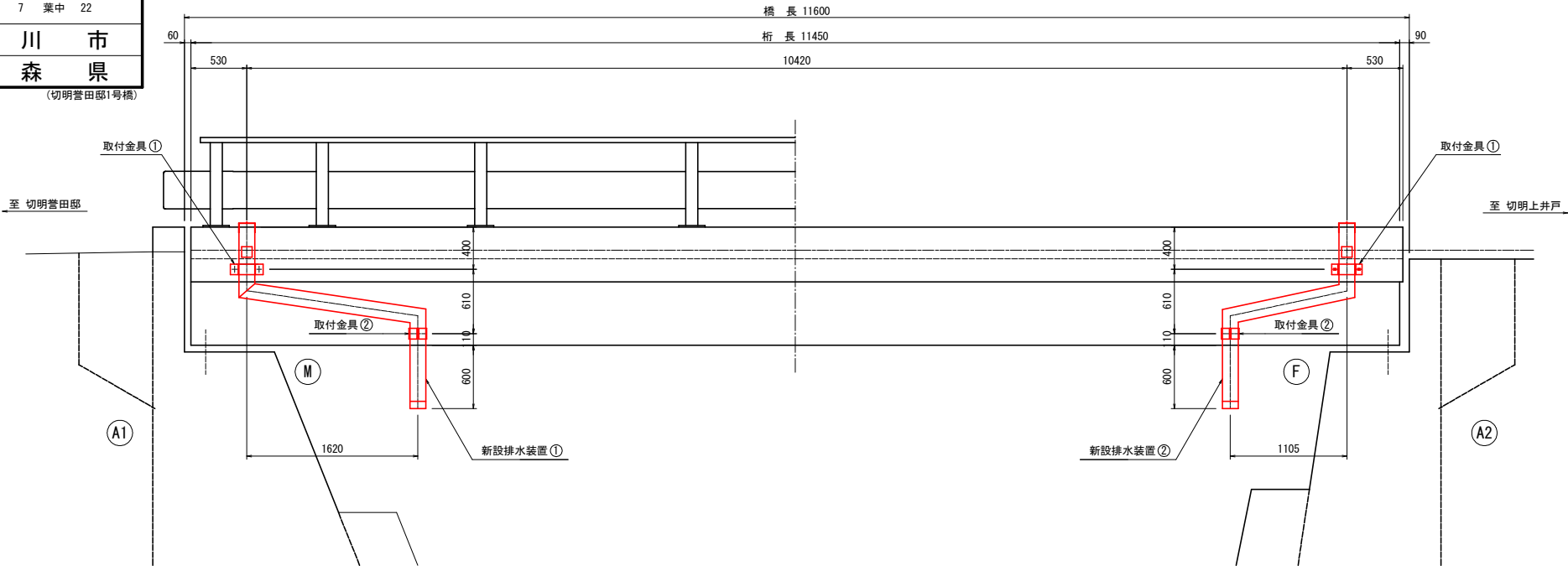
ゴムホース設置図 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



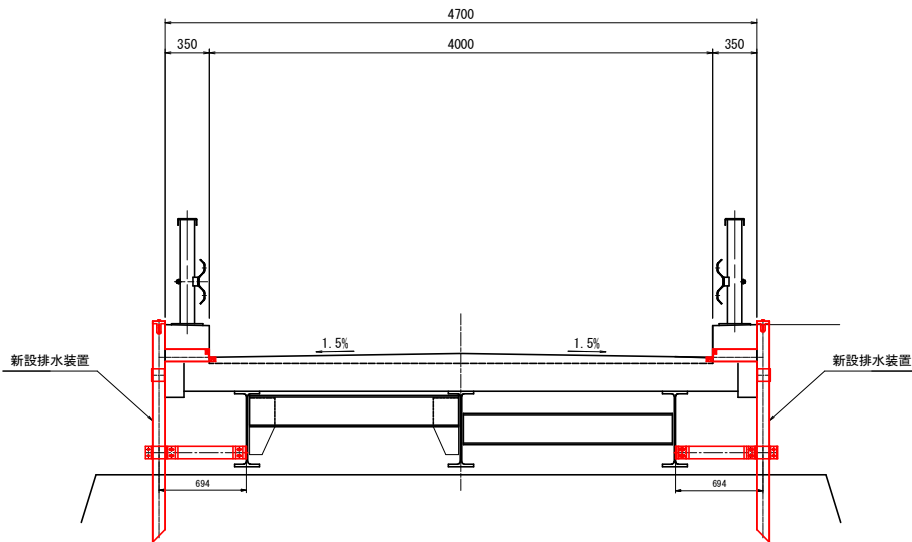
令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
排水装置補修工図(1/2)	縮尺	図示	
図面番号	7 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

排水装置補修工図(1/2)

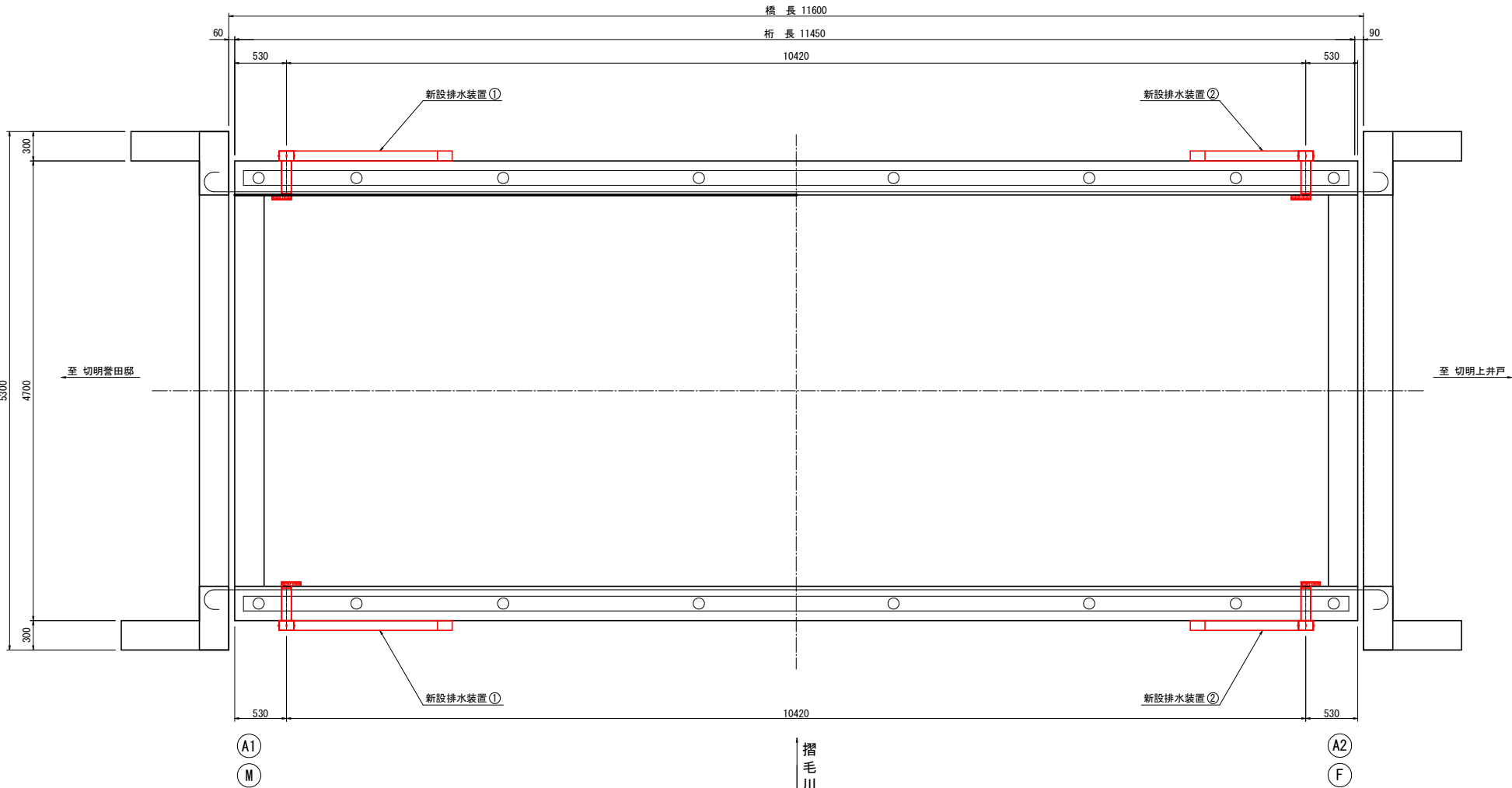
側面図 S=1:30 (A1版)
S=1:60 (A3版)



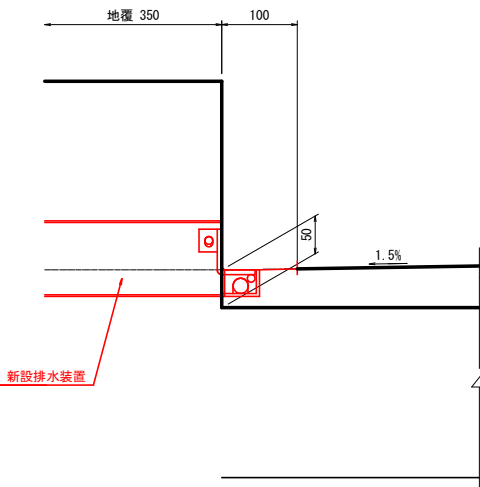
断面図 S=1:30 (A1版)
S=1:60 (A3版)



平面図 S=1:30 (A1版)
S=1:60 (A3版)



舗装すり付け詳細図



特記事項
1. 図中詳細寸法は、現地計測、確認のうえ決定すること。

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号		平 土 第 号	
路線 河川 名		切明菅田邸1号線	
施工箇所		平川市 切明 地内	
排水装置補修工図(2/2)		縮尺	図示
図面番号	1 葉中 22		
平 川 市			
青 森 県			

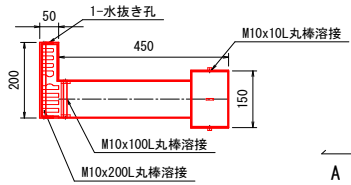
8
22

排水装置補修工図(2/2)

S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

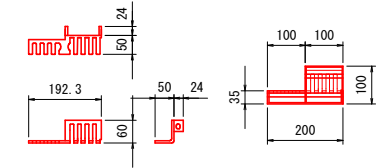
排水柵詳細図

(受柵付可動式目皿仕様)

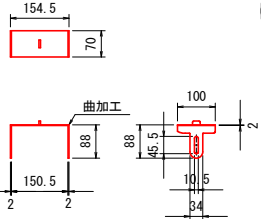


A

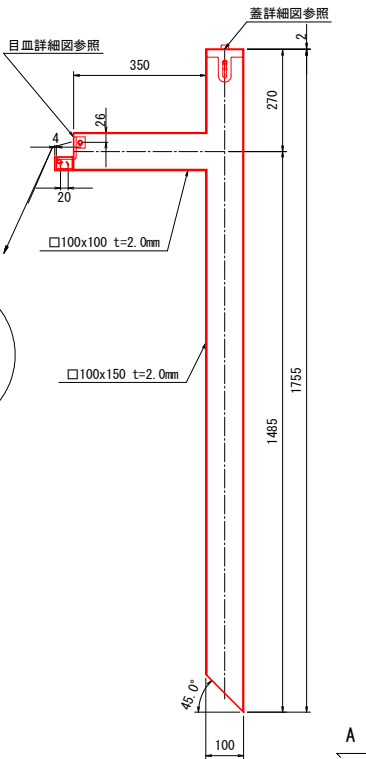
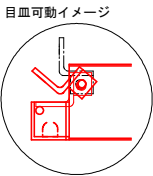
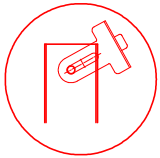
目皿詳細図



蓋詳細図



蓋開閉イメージ

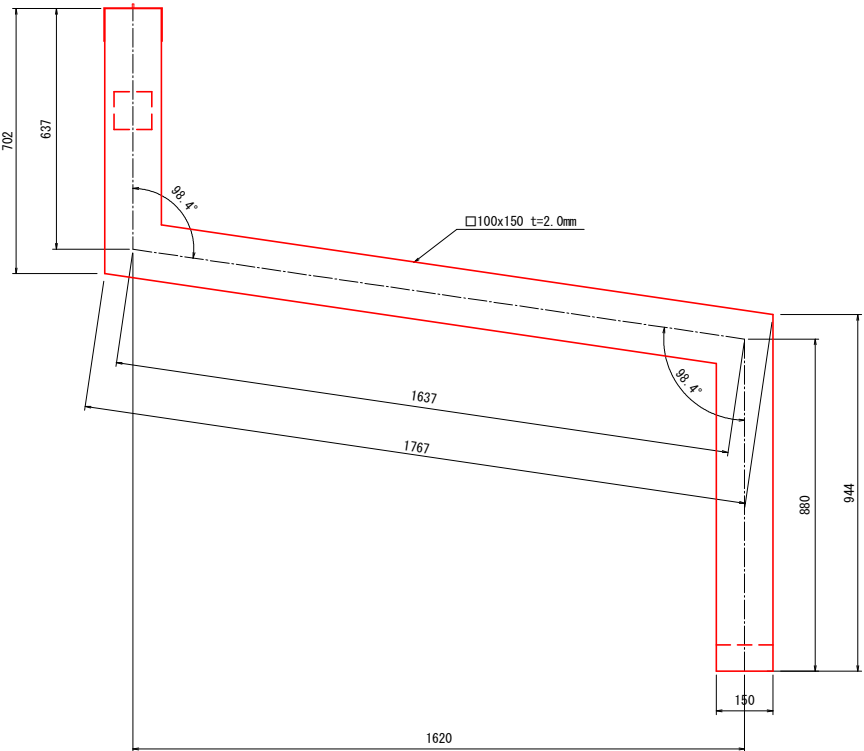


- (1箇所当り)
- 1-100x100x2.0x 350 (SUS304)
 - 1-100x150x2.0x 702 (SUS304)
 - 1-100x150x2.0x1767 (SUS304)
 - 1-100x150x2.0x 944 (SUS304)

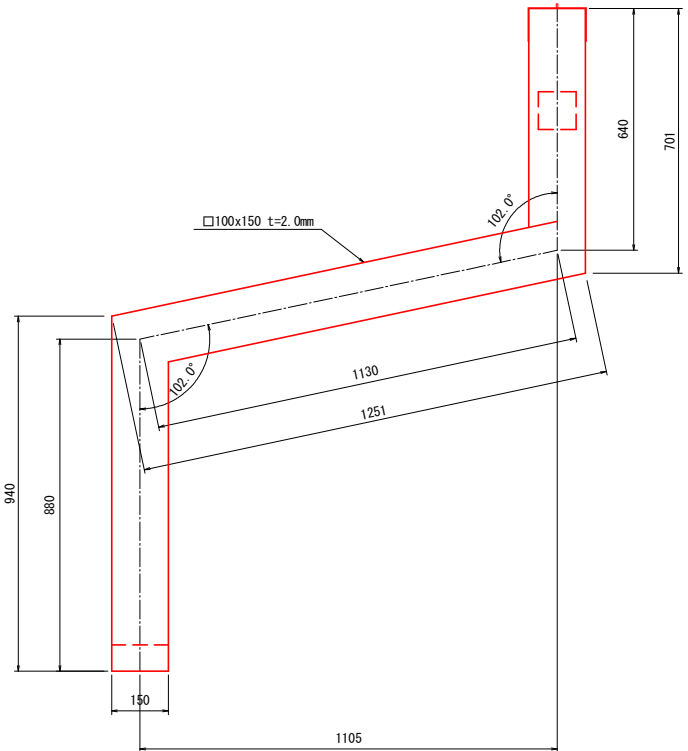
※注意事項
図は新設排水管(上流側)を示す。
新設排水管①(下流側)は対象形状とする。

A-A断面図

新設排水管①



新設排水管②

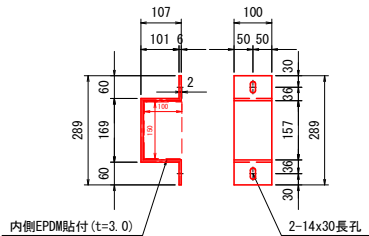


※注意事項
図は新設排水管(上流側)を示す。
新設排水管②(下流側)は対象形状とする。

- (1箇所当り)
- 1-100x100x2.0x 350 (SUS304)
 - 1-100x150x2.0x 701 (SUS304)
 - 1-100x150x2.0x1251 (SUS304)
 - 1-100x150x2.0x 940 (SUS304)

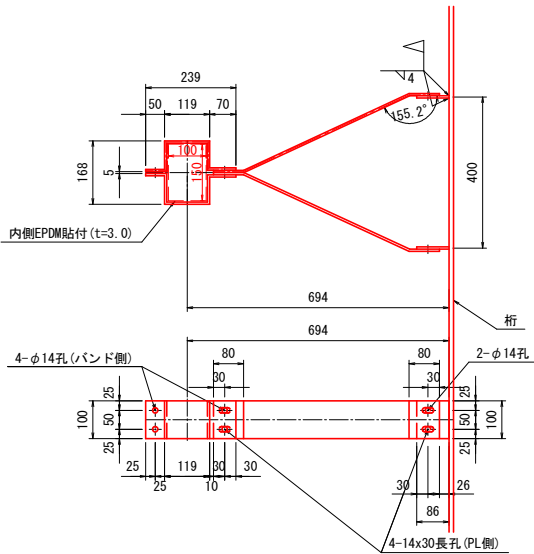
取付金具詳細図

取付金具①



- (1箇所当り)
- 1-PL 100x6x491 (SS400)
 - 2-アンカーボルトM12x100 (SS400)
 - 1-EPDM 100x3x350

取付金具②



- (1箇所当り)
- 2-PL 100x6x387 (SS400)
 - 2-PL 100x6x644 (SS400)
 - 2-PL 100x6x86 (SS400)
 - 8-BN M12x35 (SS400)
 - 2-EPDM 100x3x240

特記事項
1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
2. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
3. SS400は全て溶融亜鉛メッキ
(特記なき場合は JIS H 8641 HDZT77)
仕上げる。但し、ボルト類はHDZT49とする。
4. 現地調査にて寸法確定後製作する。

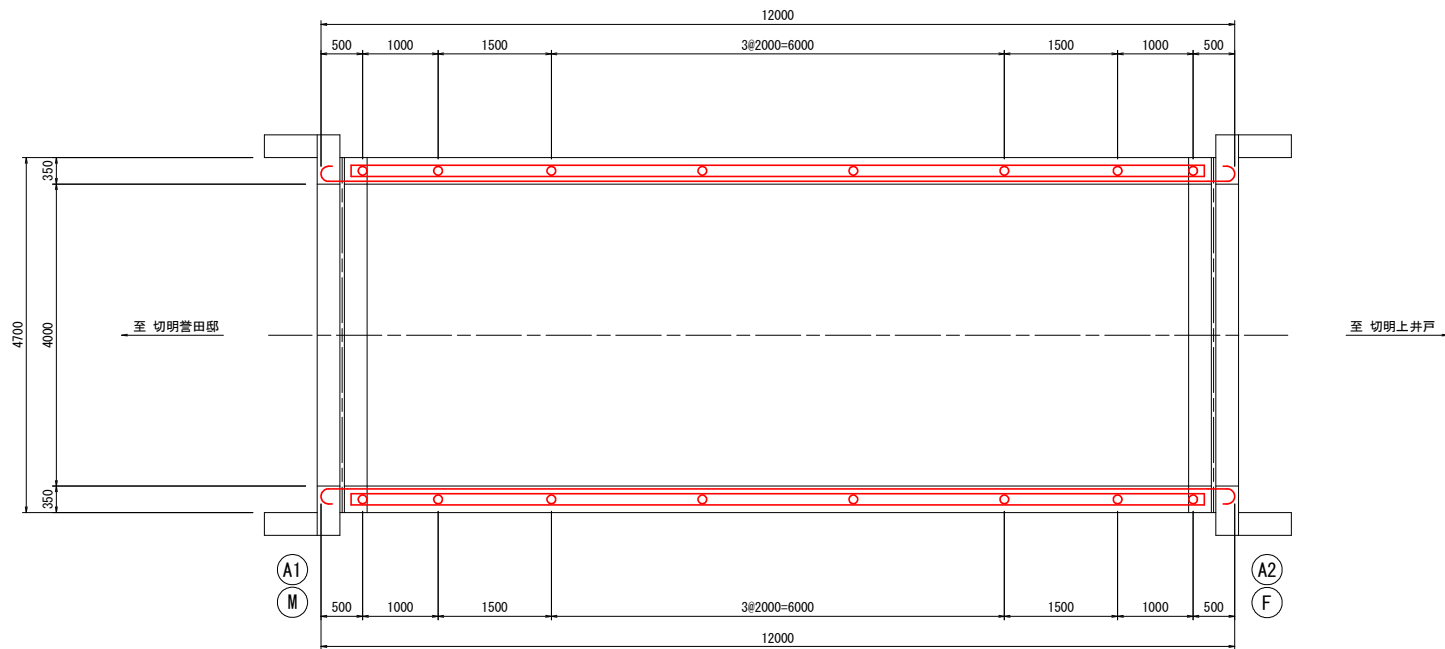
令和7年度 橋梁補修工事		
工事番号	第	号
路線名	切明菅田部1号線	
施工箇所	平川市 切明 地内	
防護柵補修工図	縮尺	図示
図面番号	9 葉中	22
平川市		
青森県		
(切明菅田部1号橋)		

9
22

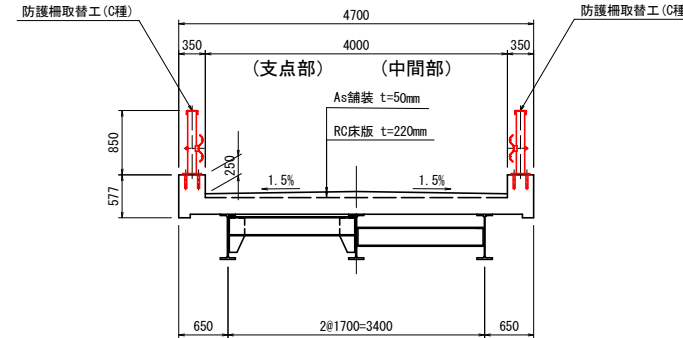
防護柵補修工図

(Gr-C2-2B-4(特))

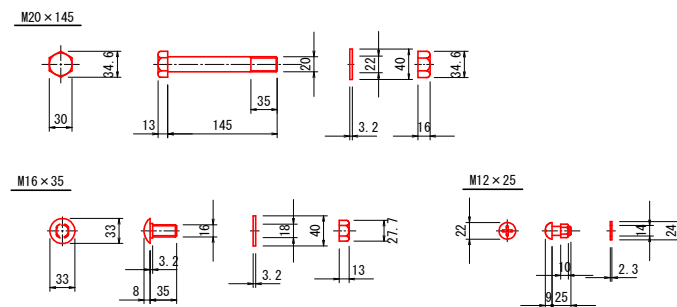
平面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



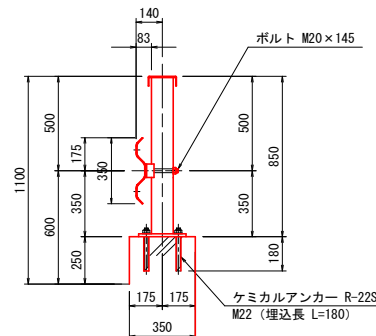
断面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



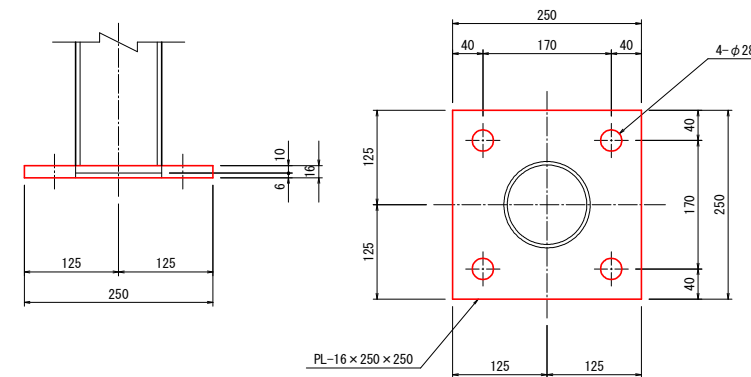
取付ボルト S=1:5 (A1版)
S=1:10 (A3版)



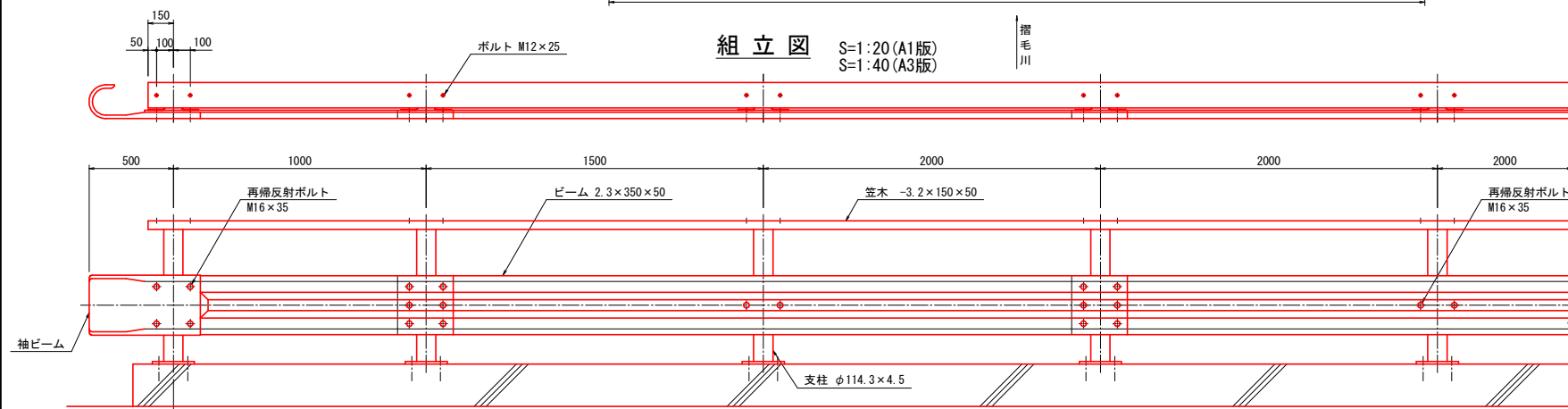
支柱 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



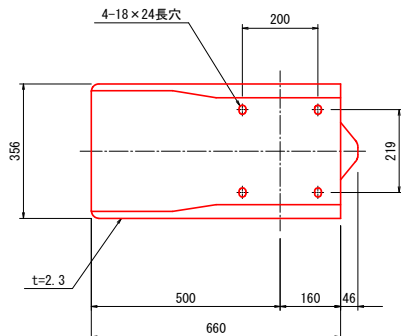
ベースプレート詳細 S=1:5 (A1版)
S=1:10 (A3版)



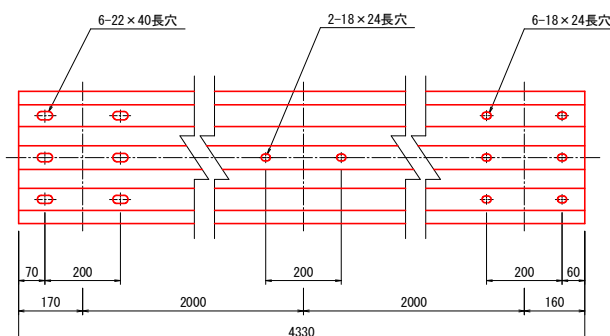
組立図 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



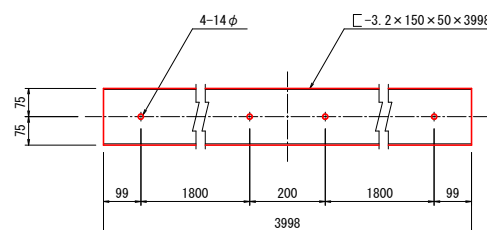
袖ビーム S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



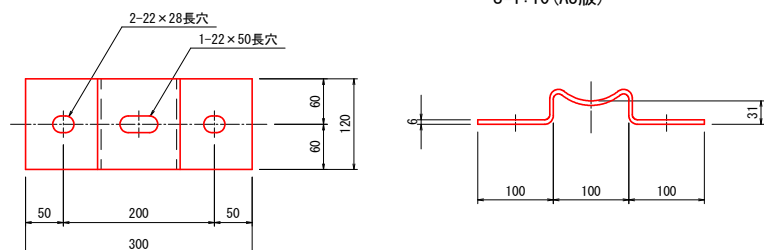
ビーム S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



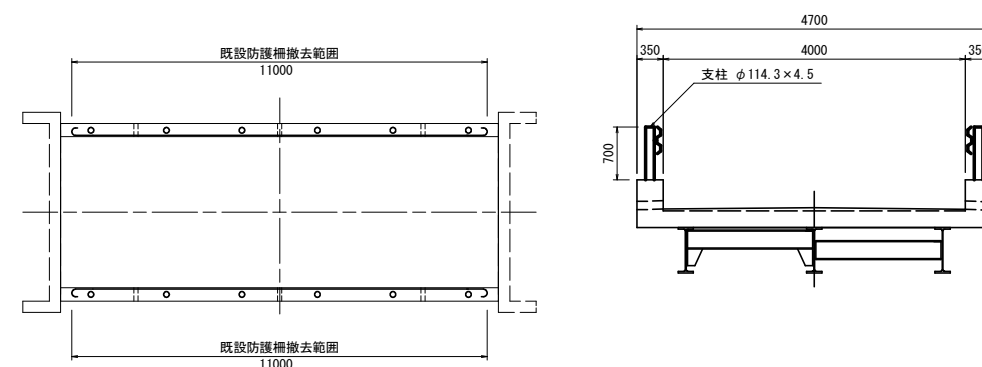
笠木 S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)



ブラケット S=1:5 (A1版)
S=1:10 (A3版)



既設防護柵撤去図 S=1:100 (A1版)
S=1:200 (A3版)



特記事項

1. 図中、詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。

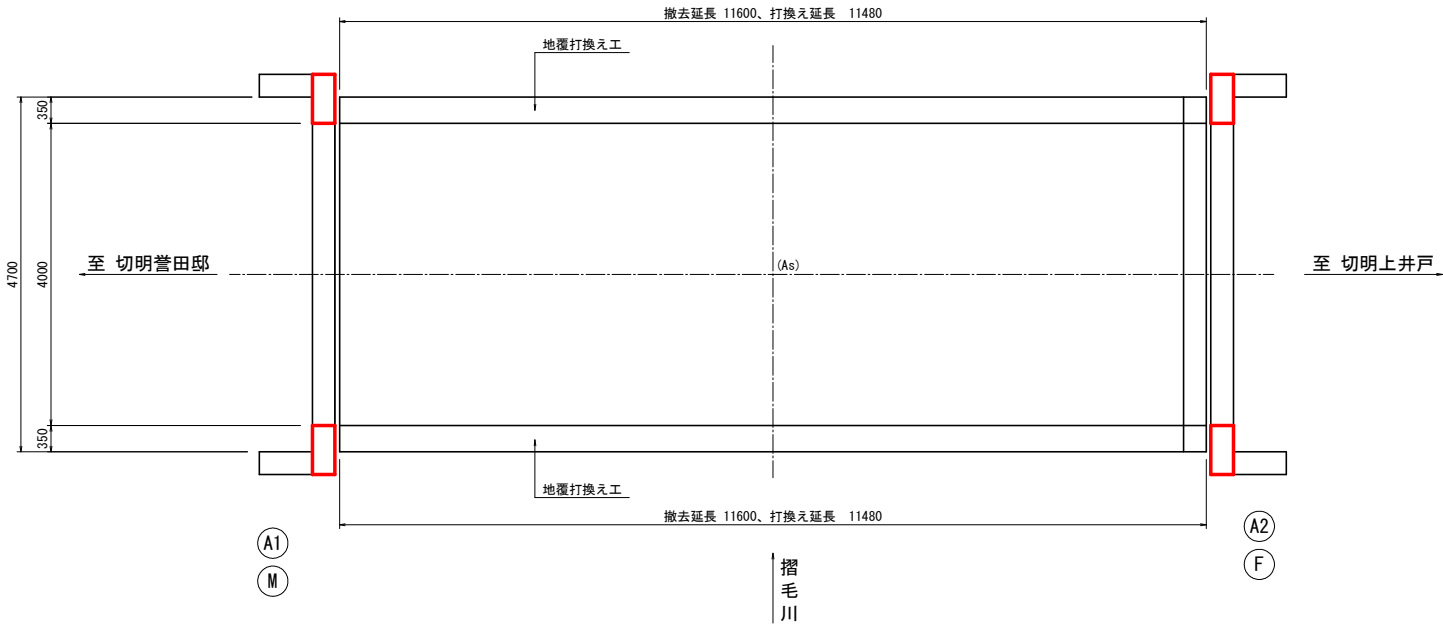
令和	年度	工事
工事番号	第	号
路線 河川 名	切明菅田邸1号線	
施工箇所	平川市切明 地内	
切明菅田邸1号橋 地覆・胸壁構造図	縮尺	図示
図面番号	10 葉中	22
平 川 市		
青 森 県		

(切明菅田邸1号橋)

7
22

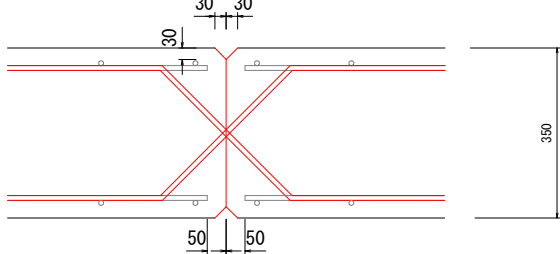
地覆・胸壁構造図

平 面 図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



ひび割れ誘発目地・クロス筋設置図

S=1:20 (A3版)
S=1:10 (A1版)

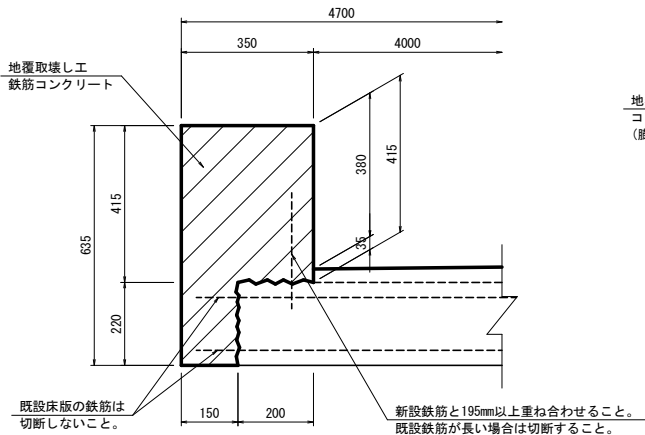


【ひび割れ誘発目地 留意事項】

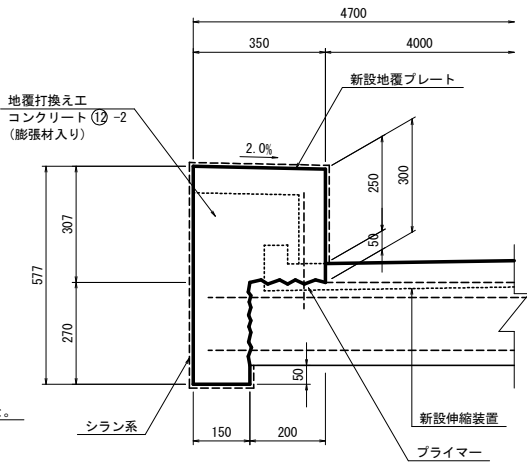
1. 設置は、側面および天端とする。

地覆構造図 S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

撤去工図

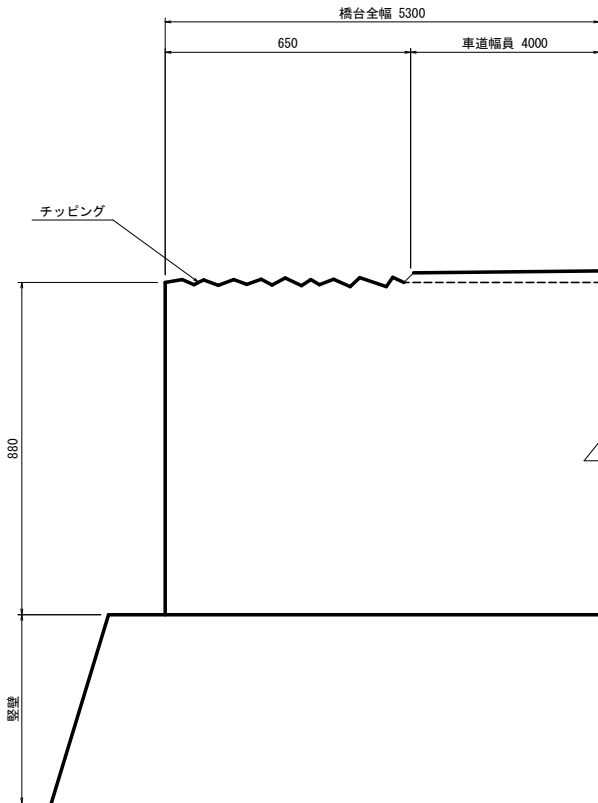


打換え工図

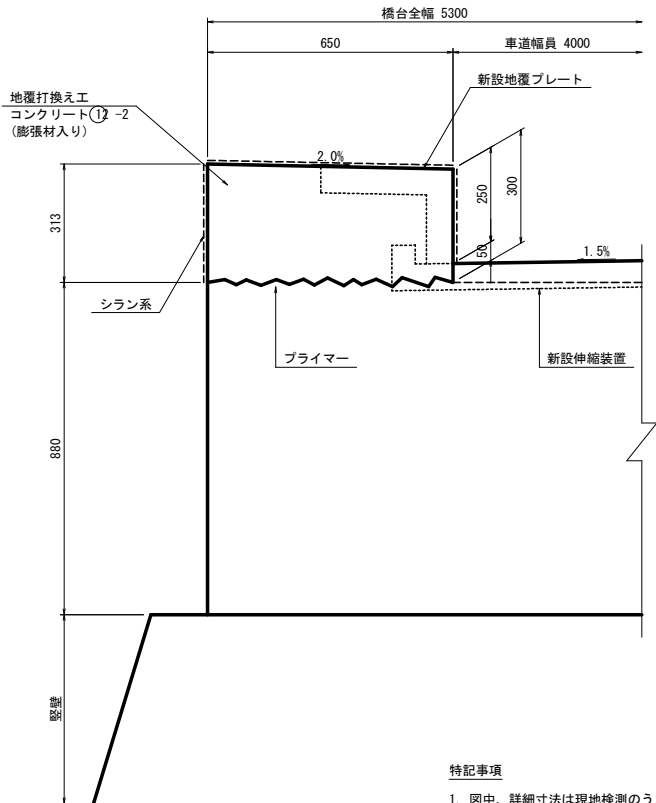


胸壁嵩上げ工構造図 S=1:10 (A1版)
S=1:20 (A3版)

撤去工図



打換え工図

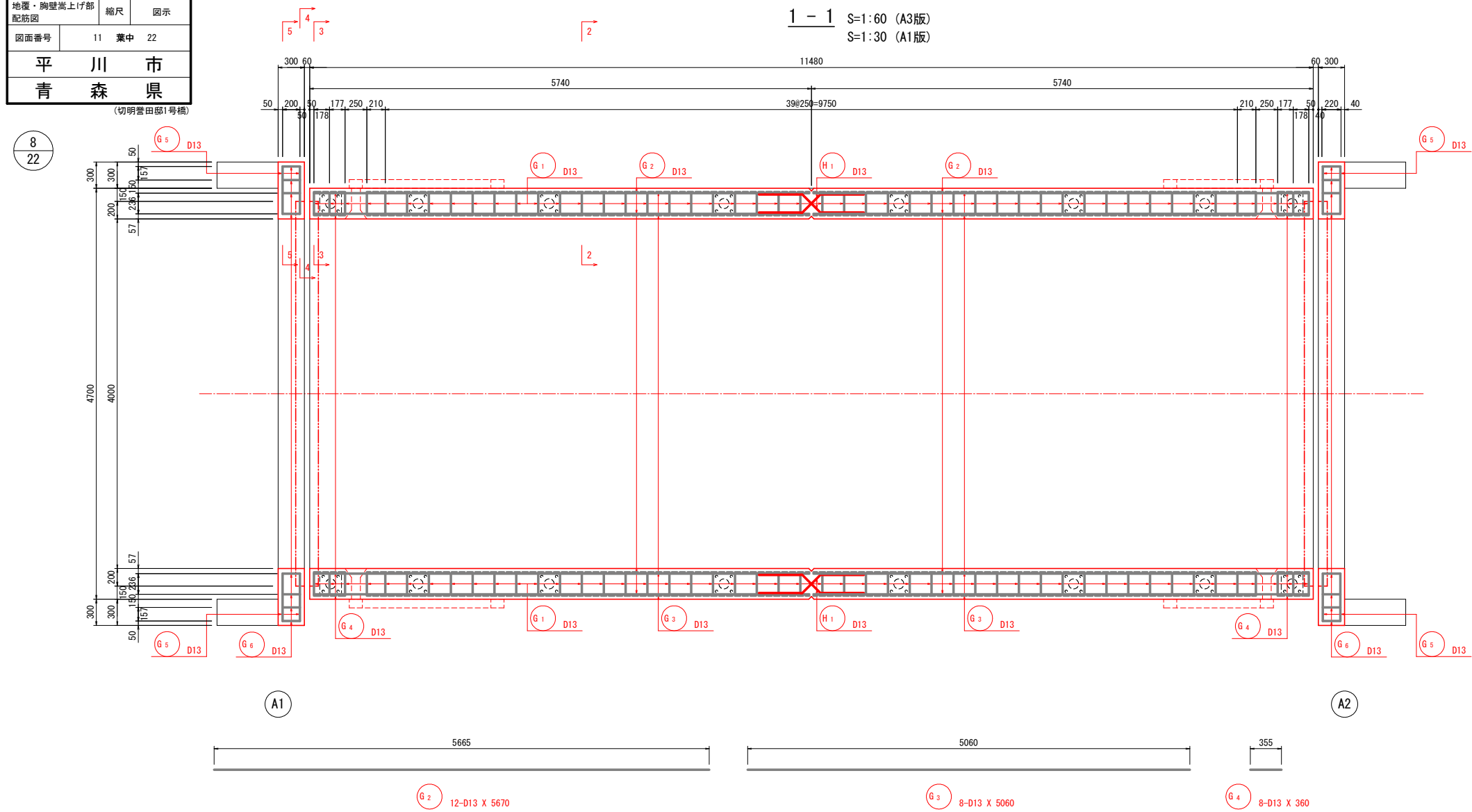


特記事項

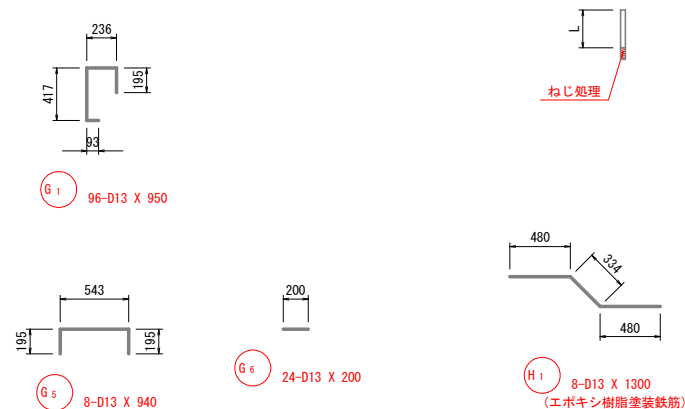
1. 図中、詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。

令和	年度	工事
工事番号	第	号
路線名	切明菅田邸1号線	
施工箇所	平川市切明 地内	
地覆・胸壁嵩上げ部配筋図	縮尺	図示
図面番号	11 業中	22
平川市		
青森県		
(切明菅田邸1号橋)		

地覆・胸壁嵩上げ部配筋図

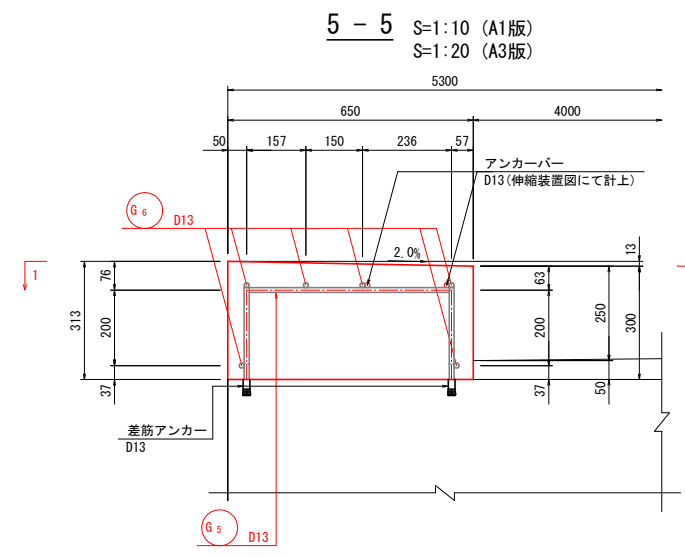
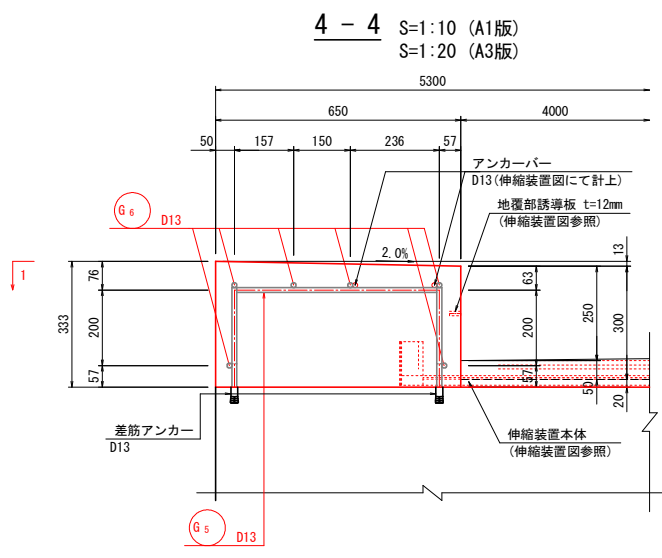
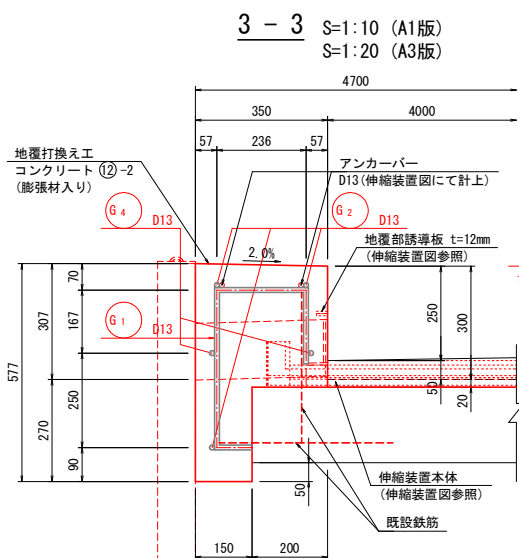
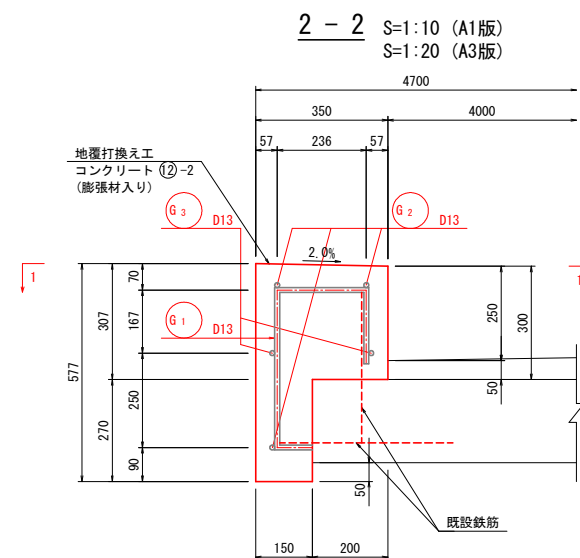


アンカー筋詳細図
(D13)



鉄筋質量表

記 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
G 1	D13	950	96	0.995	0.95	91	□
G 2	D13	5670	12	0.995	5.64	68	――
G 3	D13	5060	8	0.995	5.03	40	――
G 4	D13	360	8	0.995	0.36	3	――
G 5	D13	940	8	0.995	0.94	8	□
G 6	D13	200	24	0.995	0.20	5	――
						215	
差筋アンカー D13				16 本			
合 計 D13 (SD345)				215 kg			
総質量				215 kg (内、13kg胸壁嵩上げ分)			
エポキシ樹脂塗装鉄筋							
H 1	D13	1300	8	0.995	1.29	10	――
						10	
合 計 D13 (SD345)				10 kg			
総質量				10 kg			

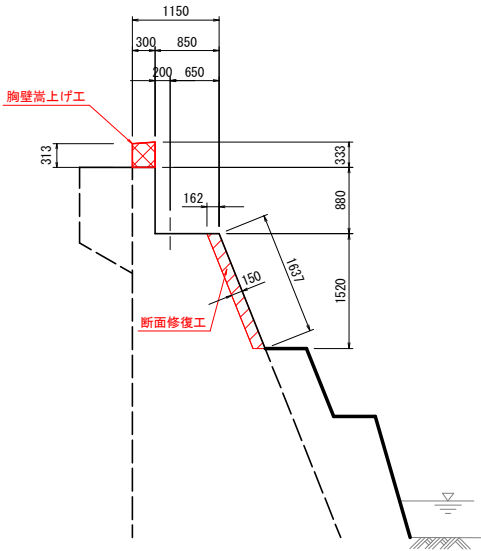


令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号		平 土 第 号	
路線 河川 名		切明菅田邸1号線	
施工箇所		平川市 切明 地内	
切明菅田邸1号橋 下部工補修工図		縮尺	図示
図面番号		13 葉中	22
平 川 市			
青 森 県			

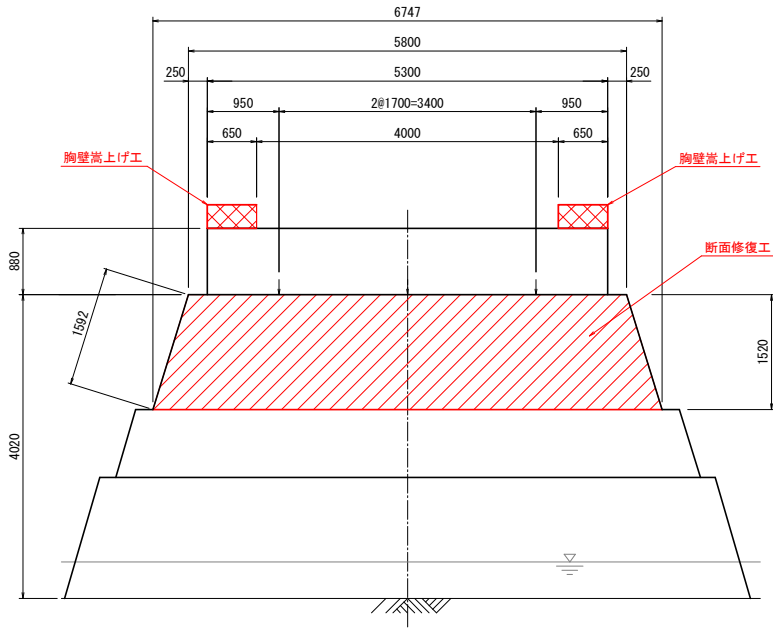
13
22

下部工補修工図(1/3)
(A1橋台)

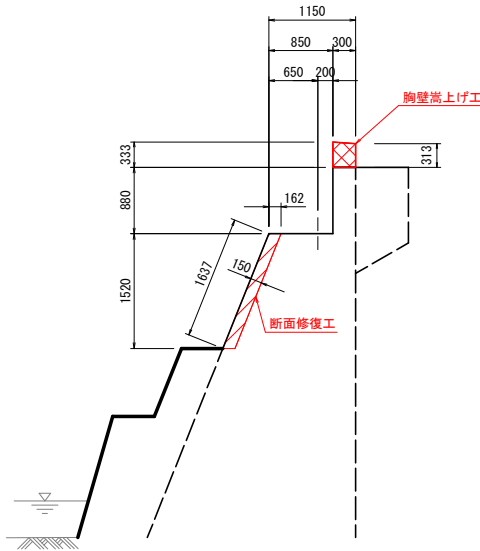
上流側 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



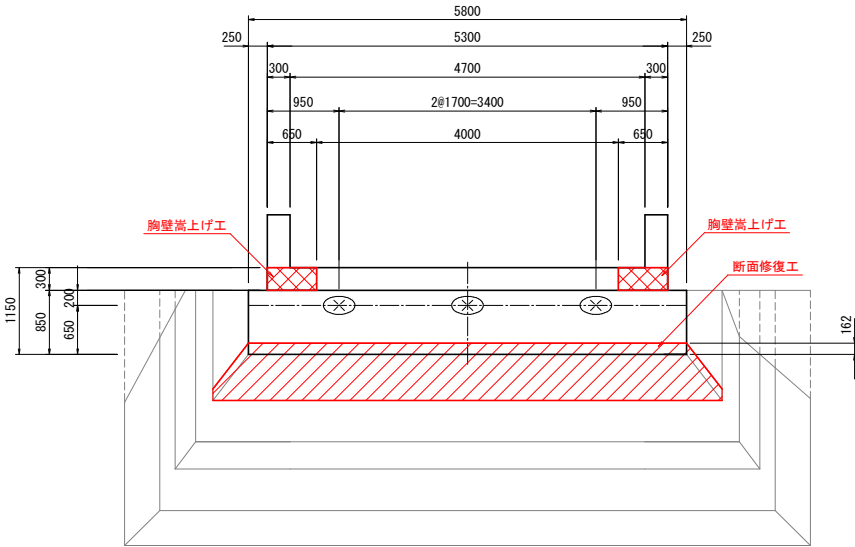
正面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



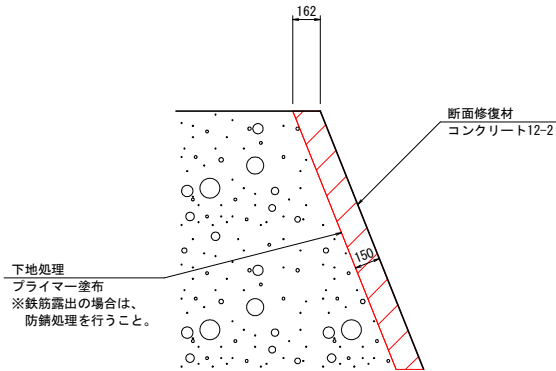
下流側 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



平面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



断面修復工標準図



摺毛川

特記事項

1. 図中、詳細寸法等は現地計測のうえ決定すること。

令和7年度 橋梁補修工事				
工事番号		平 土 第 号		
路線 河川 名		切明菅田邸1号線		
施工箇所		平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 下部工補修工図		縮尺	図示	
図面番号		14	葉中	22
平 川 市				
青 森 県				

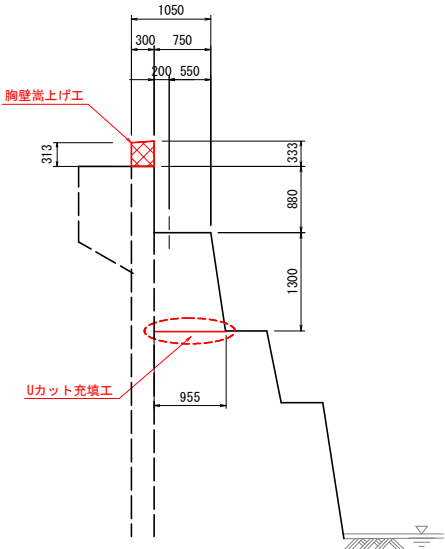
14
22

下部工補修工図 (2/3)

(A2橋台)

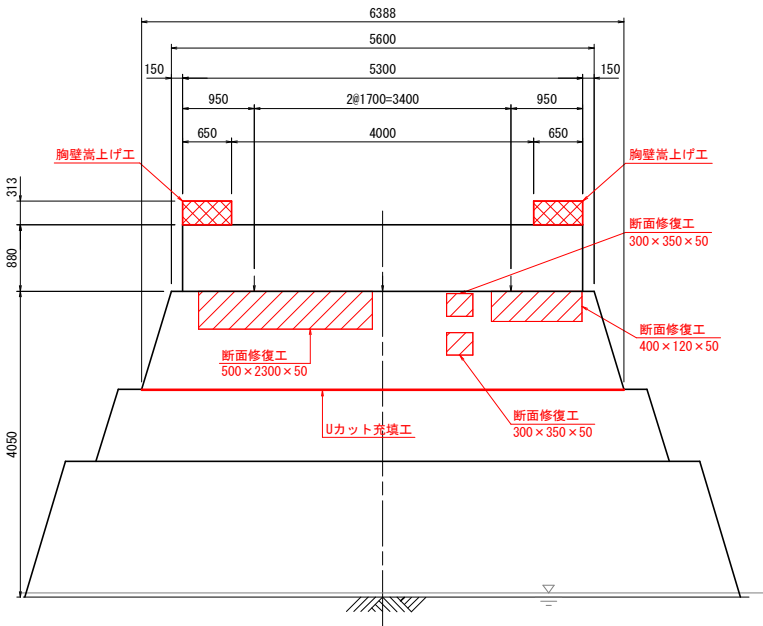
下流側

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



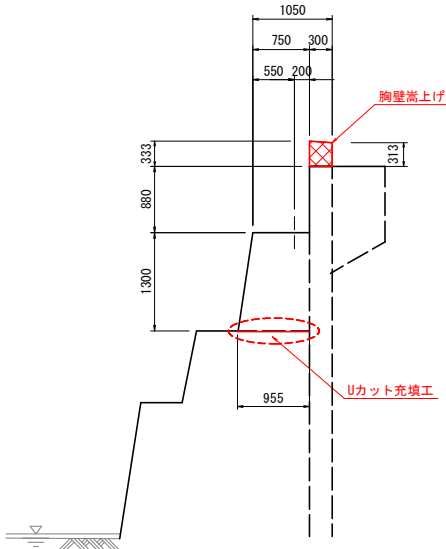
正面図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



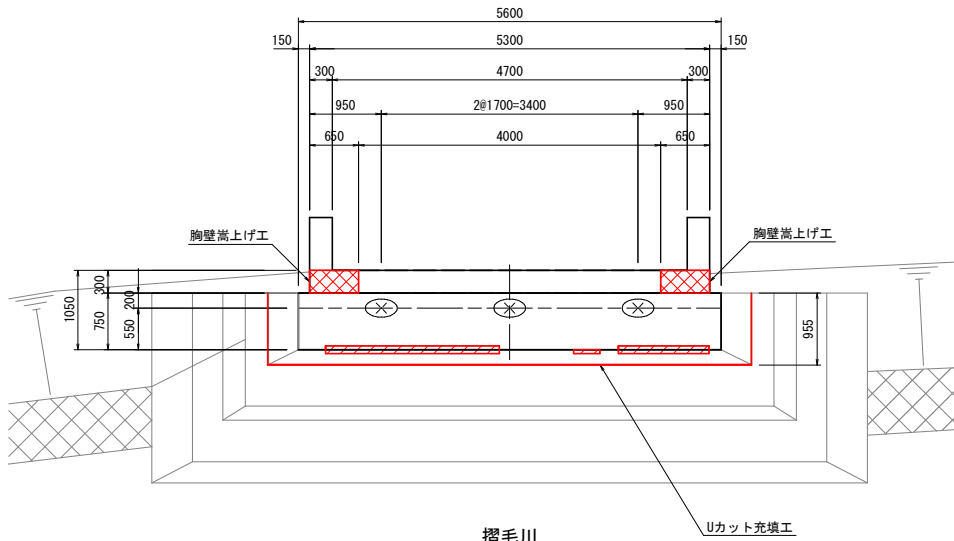
上流側

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



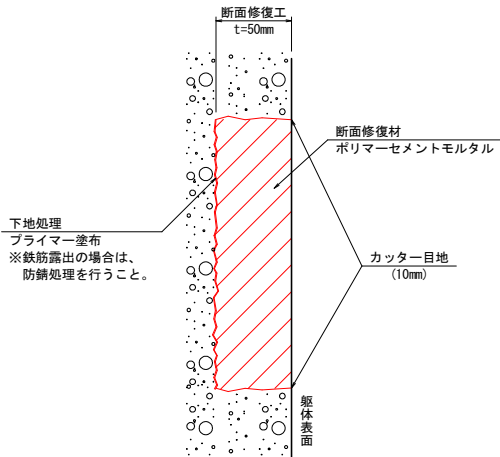
平面図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



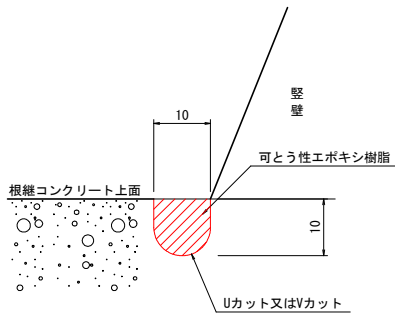
断面修復工標準断面図

(ポリマーセメントモルタル)



打継ぎ補修工詳細図

(充填工法)



特記事項

1. 図中、詳細寸法等は現地計測のうえ決定すること。

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 下部工補修工図	縮尺	図示	
図面番号	15 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

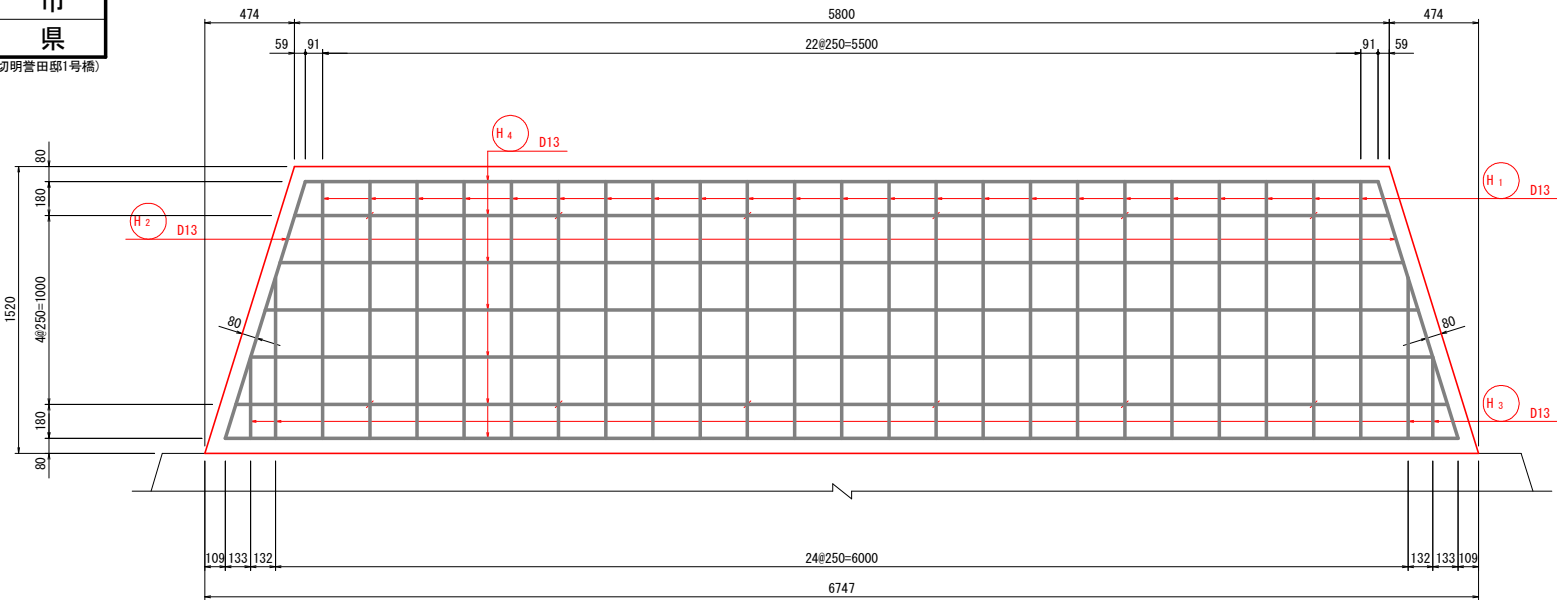
15
22

下部工補修工図 (3/3)

(A1橋台配筋図)

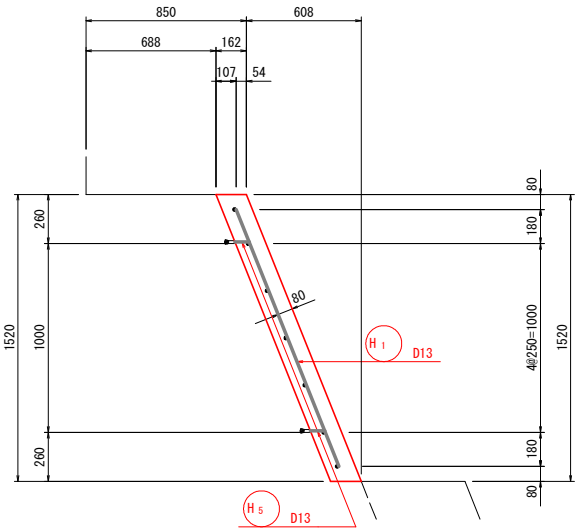
正面図

S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



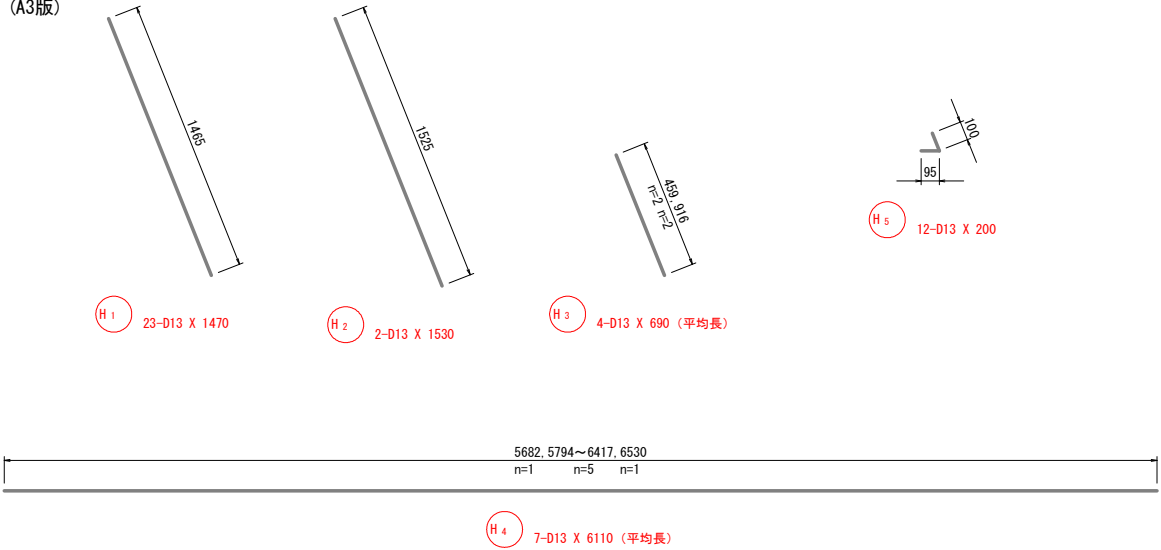
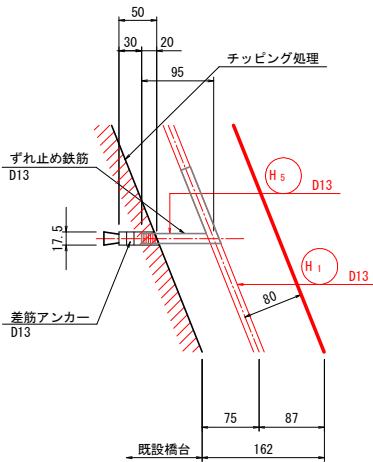
1-1

S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



組立用アンカー鉄筋(参考図)

S=1:5 (A1橋台) (A1版)
S=1:10 (A1橋台) (A3版)



鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
H 1	D13	1470	23	0.995	1.46	34	\
H 2	D13	1530	2	0.995	1.52	3	\
H 3	D13	690	4	0.995	0.69	3	\ (平均長)
H 4	D13	6110	7	0.995	6.08	43	— (平均長)
H 5	D13	200	12	0.995	0.20	2	∟
85							
差筋アンカー D13				12 本			
合 計 D13 (SD345)				85 kg			
総質量				85 kg			

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号		平 土 第 号	
路線 名		切明菅田邸1号線	
施工箇所		平川市 切明 地内	
切明菅田邸1号橋		縮尺	図示
下部工表面処理工図			
図面番号		16 葉中	22
平 川 市			
青 森 県			

(切明菅田邸1号橋)

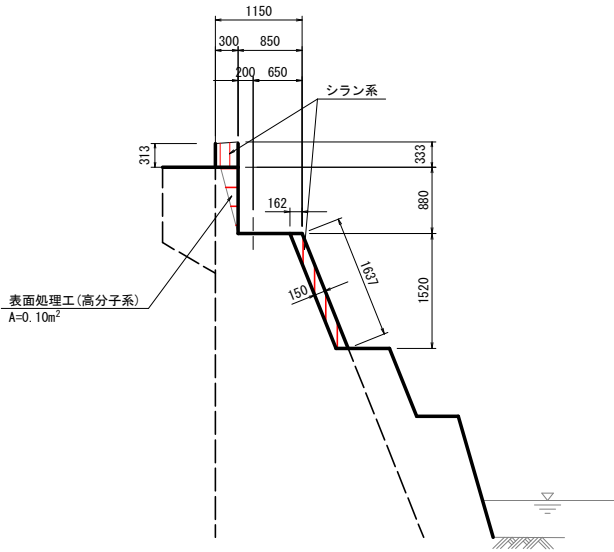
16
22

下部工表面処理工図(1/2)

(A1橋台)

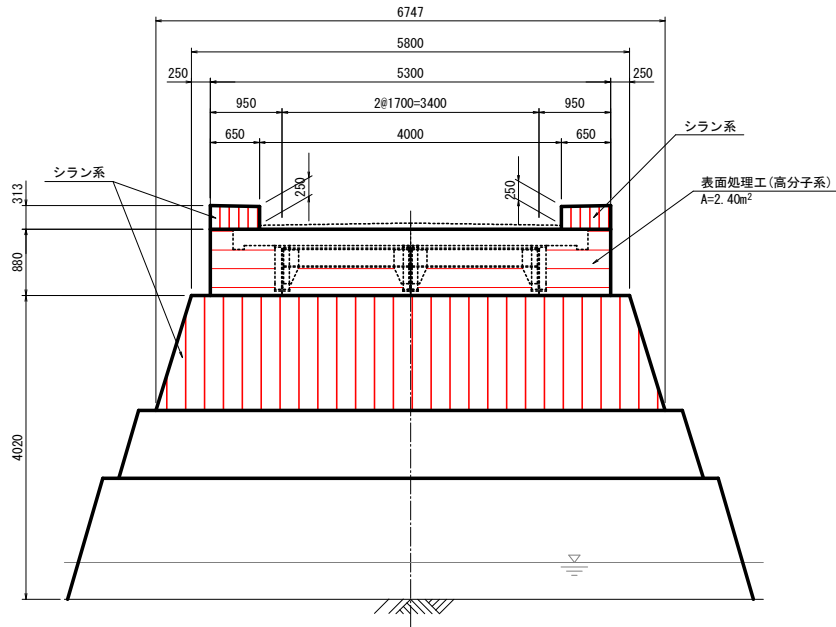
上流側

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



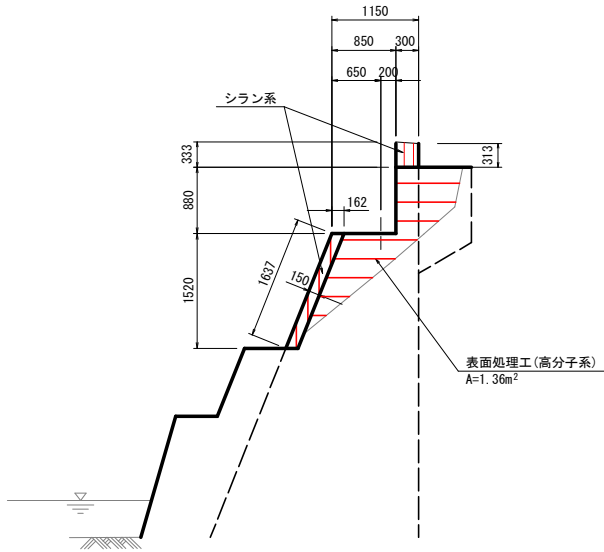
正面図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



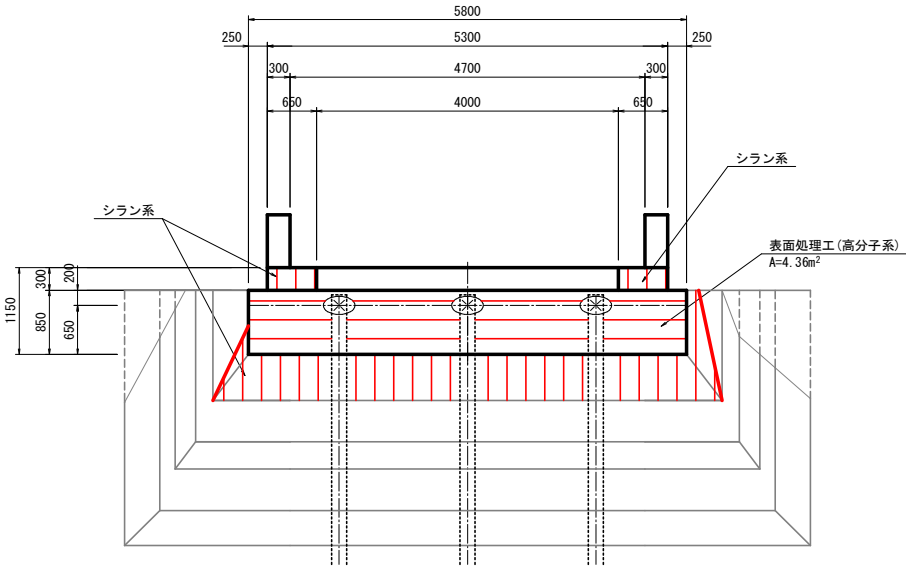
下流側

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



平面図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



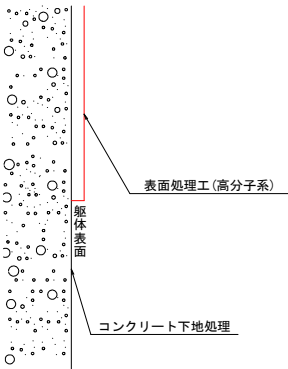
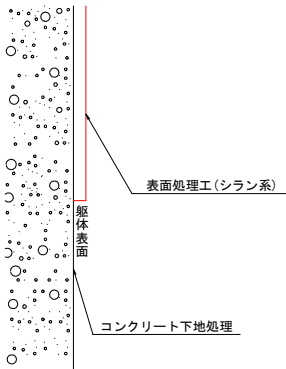
摺毛川

表面処理工詳細図

シリラン系
高分子系

新設コンクリート：シリラン系

既設コンクリート：高分子系



特記事項

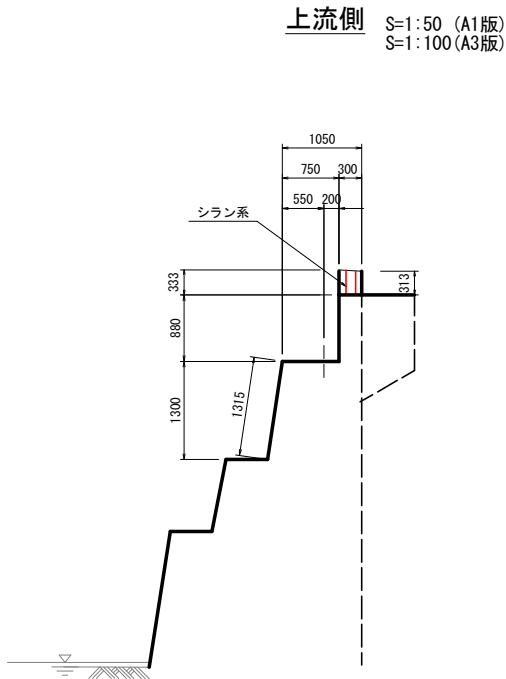
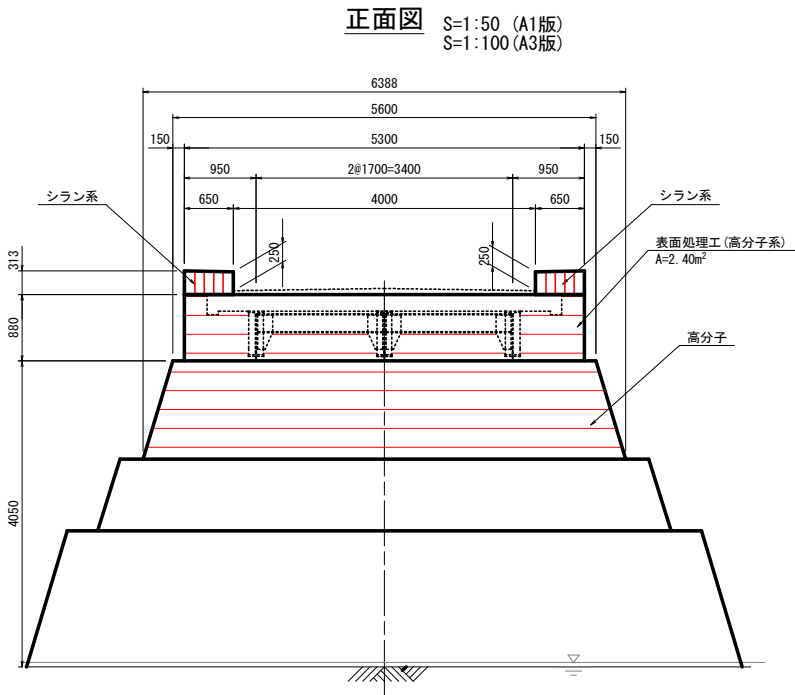
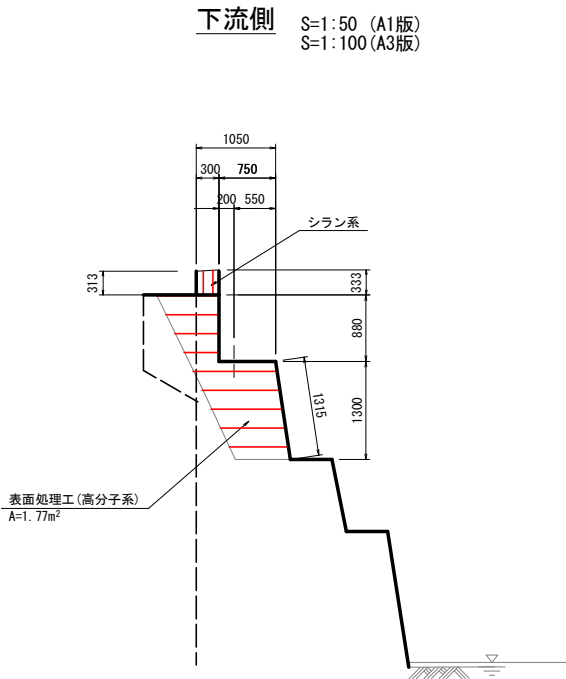
1. 図中、詳細寸法等は現地計測のうえ決定すること。

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号		平 土 第 号	
路線 名		切明菅田邸1号線	
施工箇所		平川市 切明 地内	
切明菅田邸1号橋 下部工表面処理工図		縮尺	図示
図面番号	17	葉中	22
平 川 市			
青 森 県			

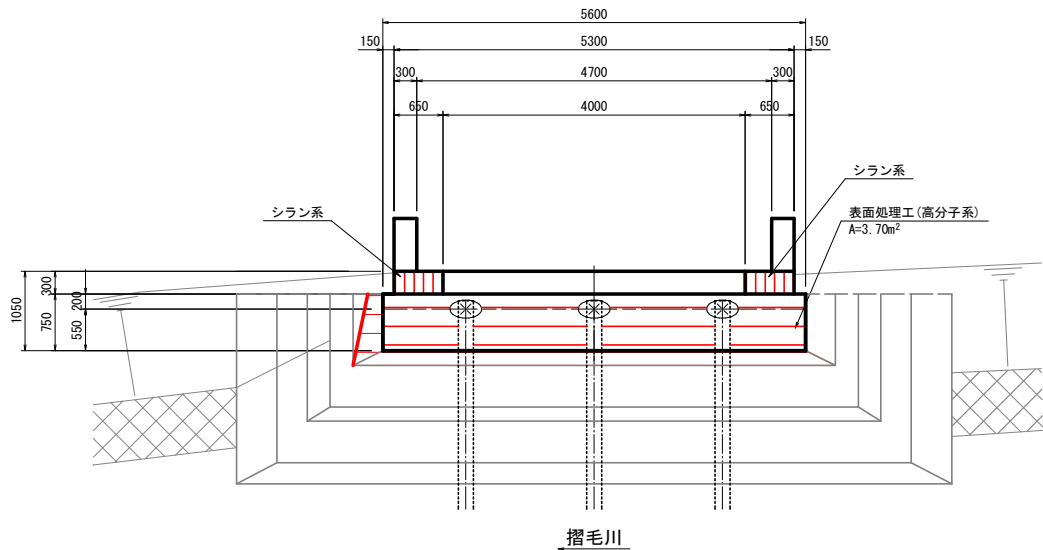
17
22

下部工表面処理工図 (2/2)

(A2橋台)



平面図

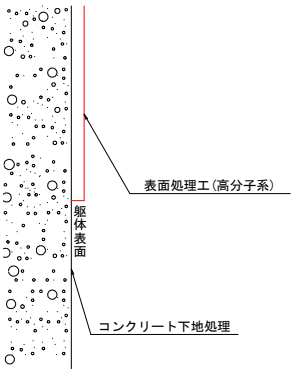
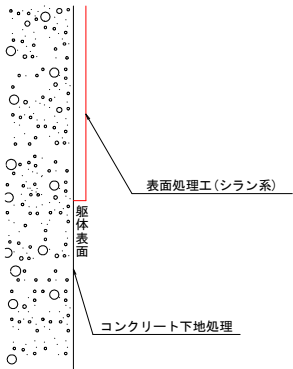


表面処理工詳細図

シリラン系
高分子系

新設コンクリート：シリラン系

既設コンクリート：高分子系



特記事項

1. 図中、詳細寸法等は現地計測のうえ決定すること。

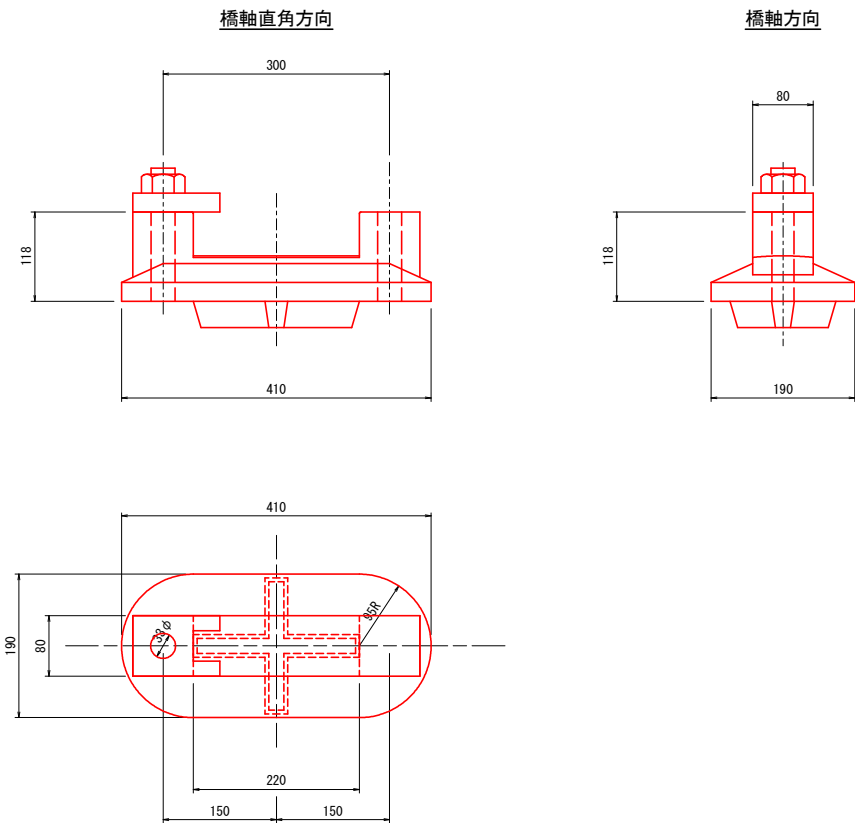
令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 支承補修工図	縮尺	図示	
図面番号	18	業中	22
平 川 市			
青 森 県			

18
22

支承補修工図

線 支 承

S=1:5 (A1版)
S=1:10 (A3版)



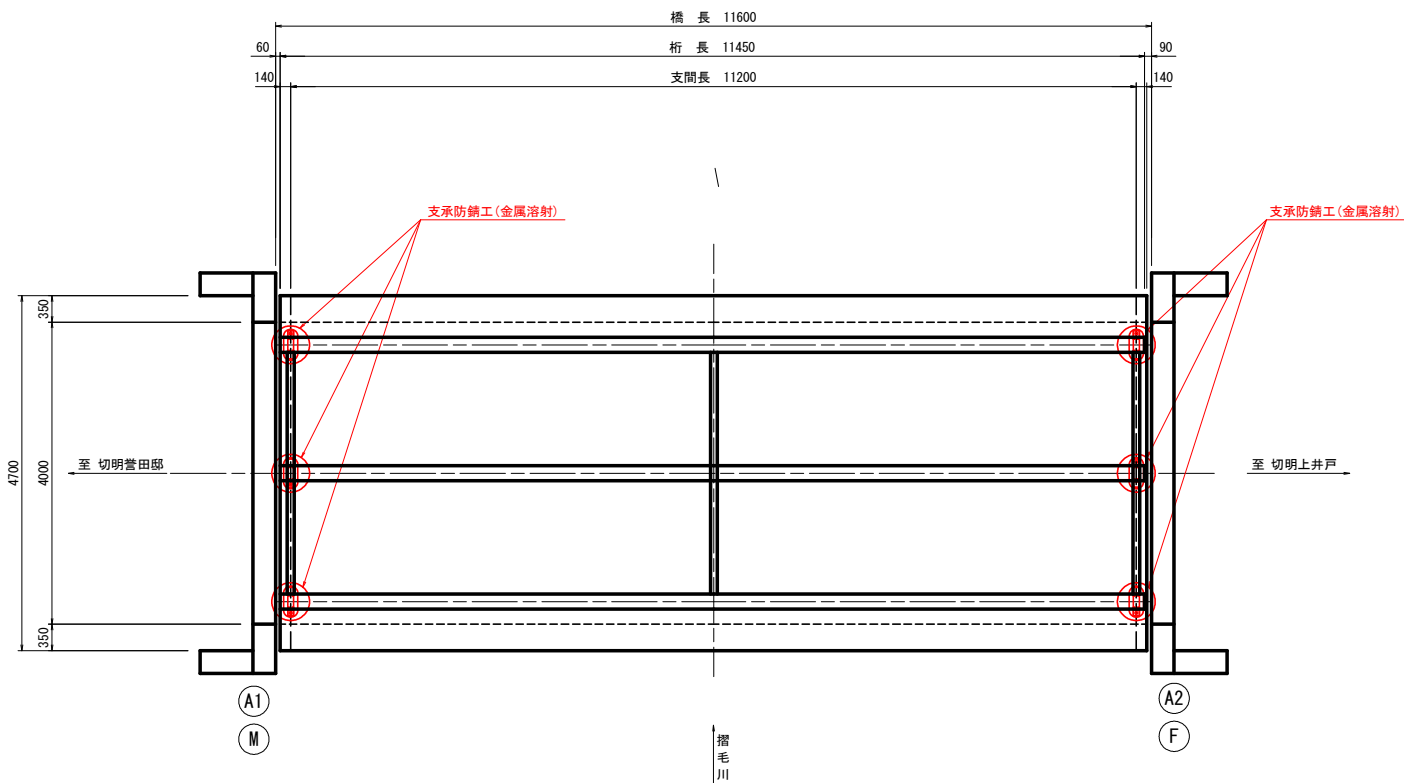
集 計 表

位 置	タイプ	反 力	基
A1	線支承(可動)	1500kN以下	3
A2	線支承(固定)	1500kN以下	3
合 計			6 基

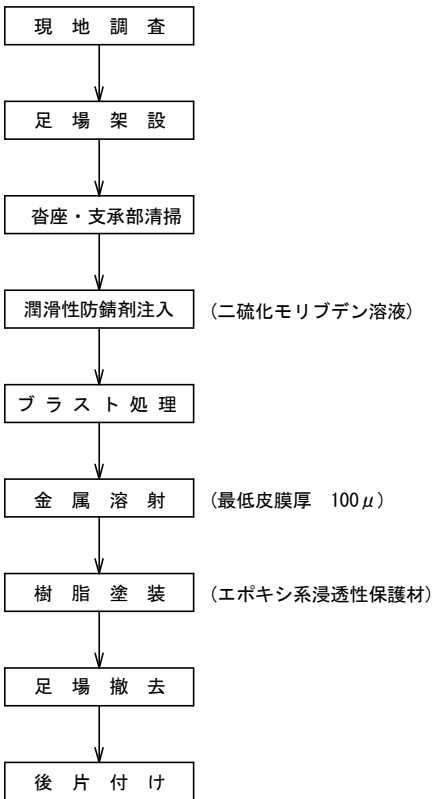
位 置 図

S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)

施工箇所 N=6基



支承防錆工施工フロー

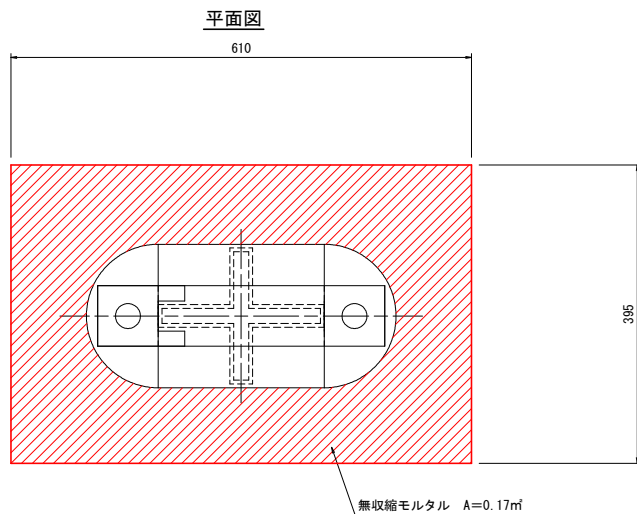
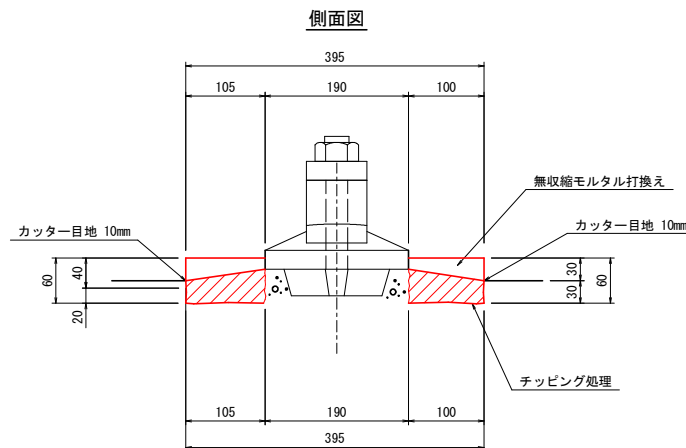
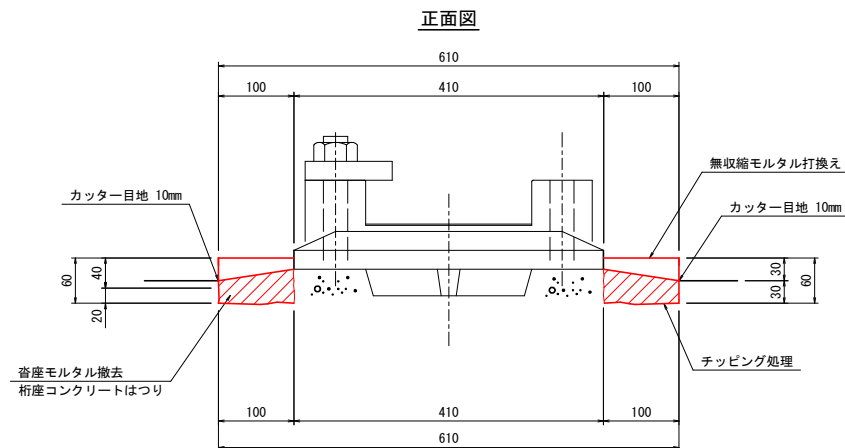


令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 沓座モルタル補修工図	縮尺	図示	
図面番号	19 業中	22	
平 川 市			
青 森 県			

19
22

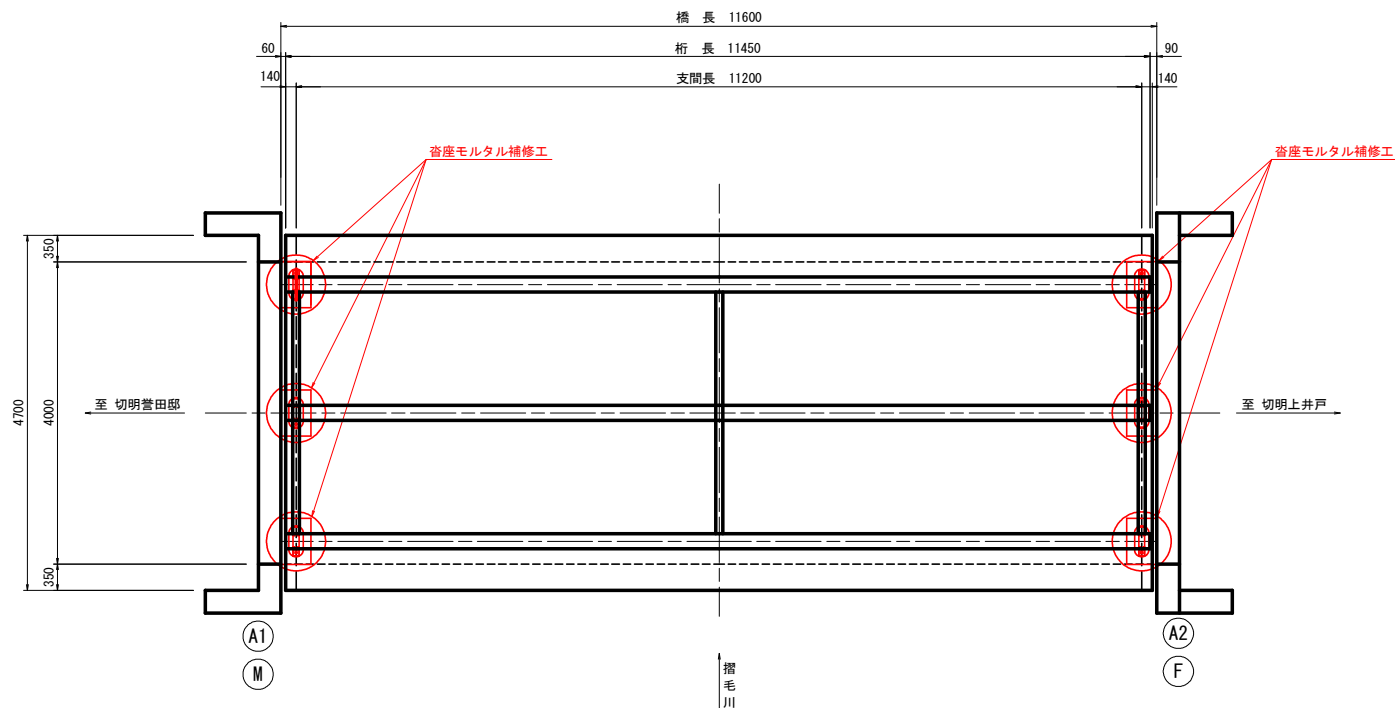
沓座モルタル補修工図

沓座モルタル工 S=1:5 (A1版)
S=1:10 (A3版)



位 置 図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)

施工箇所 N=6基

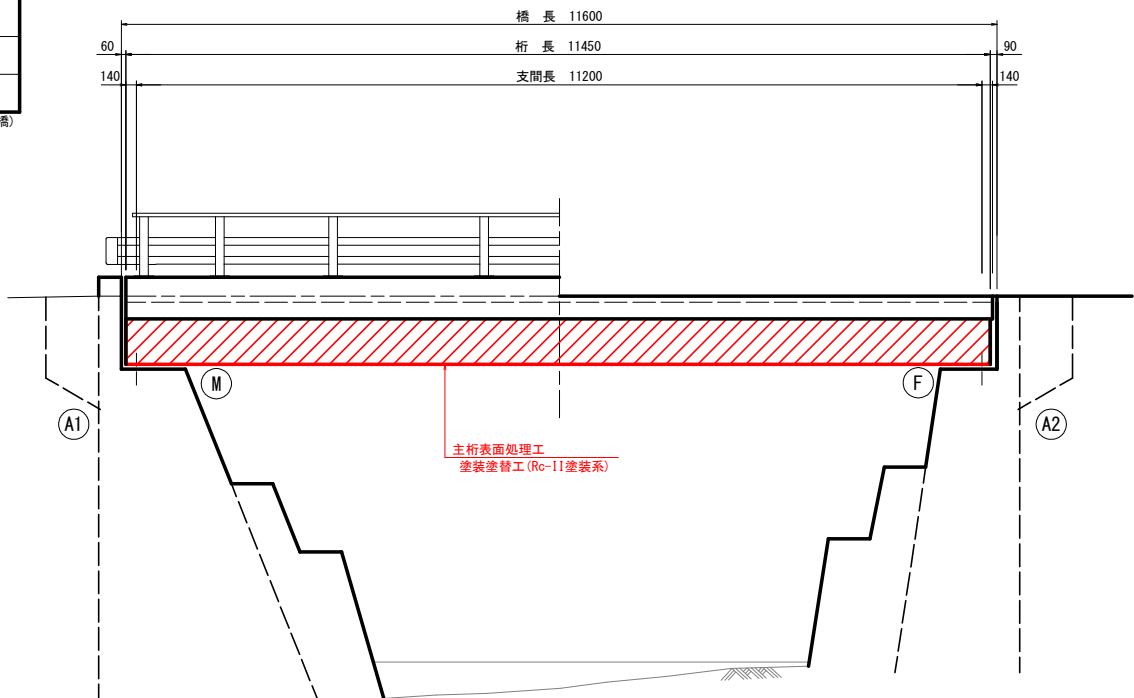


令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 塗装塗替工図	縮尺	図示	
図面番号	20 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

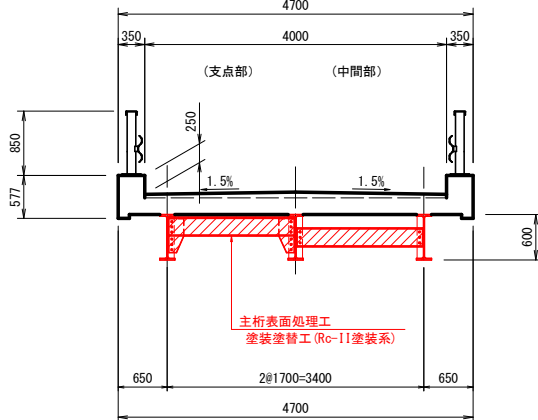
20
22

塗装塗替工図

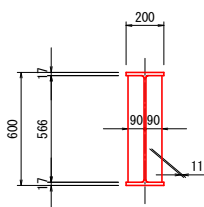
側面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



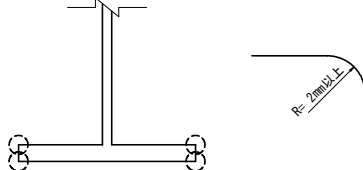
断面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



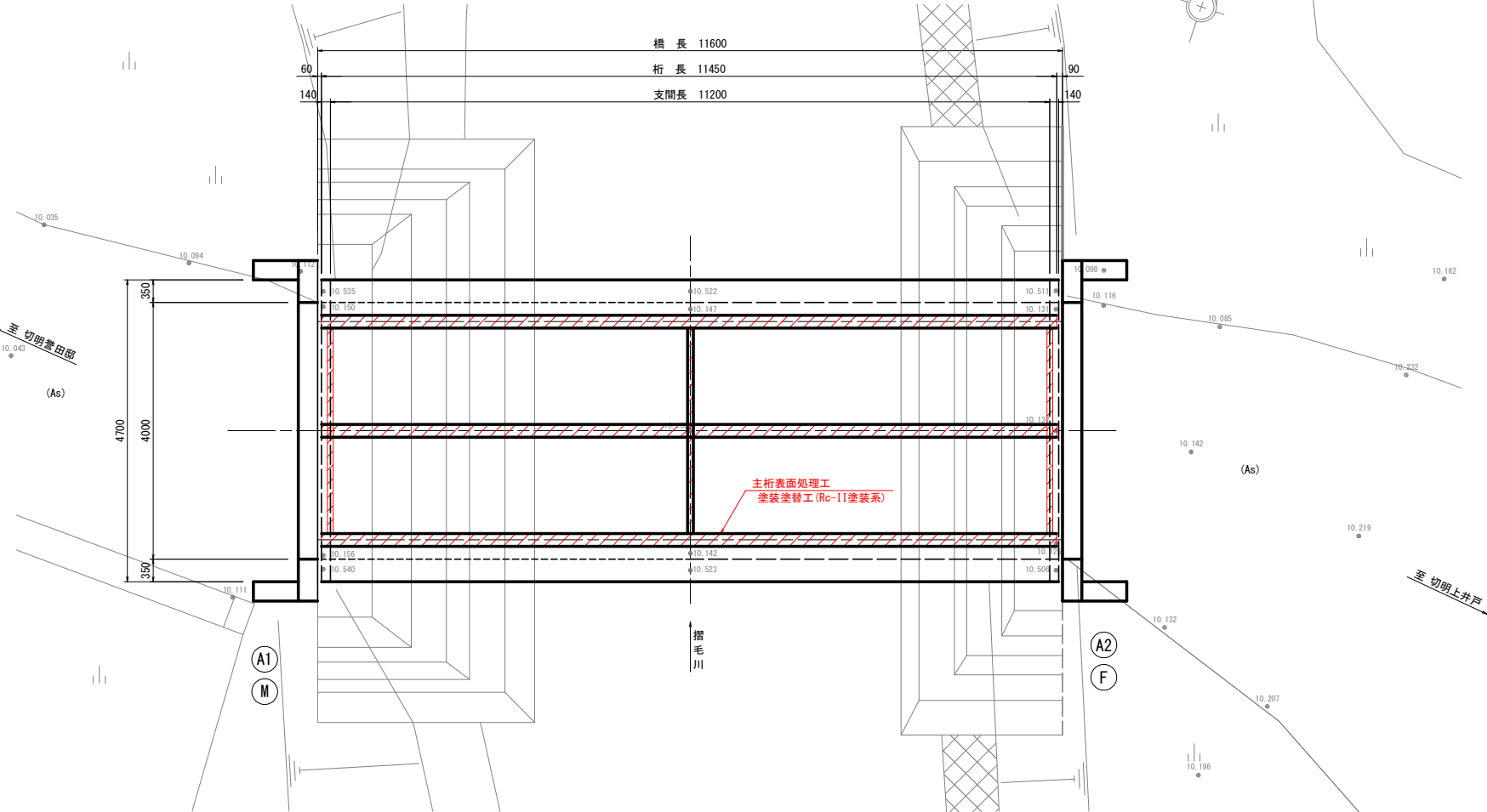
主桁詳細図 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



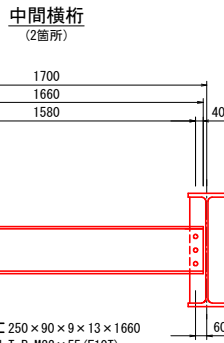
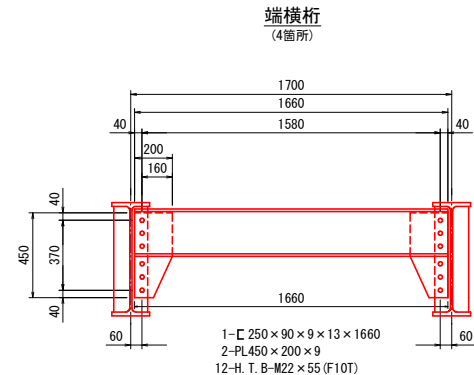
部材角部の曲面加工 (R面取り)



平面図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



横桁詳細図 S=1:20 (A1版)
S=1:40 (A3版)



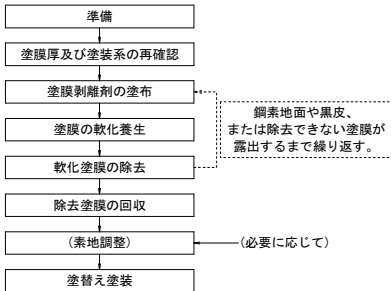
橋体工塗装仕様

Rc-II 塗装系(はけ、ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量(g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜剝離剤(湿式)+3種ケレン	※1	※3
防食下地	有機ジンクリッチペイント	※2	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日~10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日

※1: さびの除去は、現況さび面積より3種ケレン相当とする。
※2: 塗膜剝離剤(湿式)では旧塗膜を全面除去するため、有機ジンクリッチペイントの使用量は600g/m²とする。
※3: 素地調整と下塗の間隔については規定はないが、塗膜剝離剤(湿式)を塗布後、清掃を行い、速やかに下塗を行うこと。

施工フロー



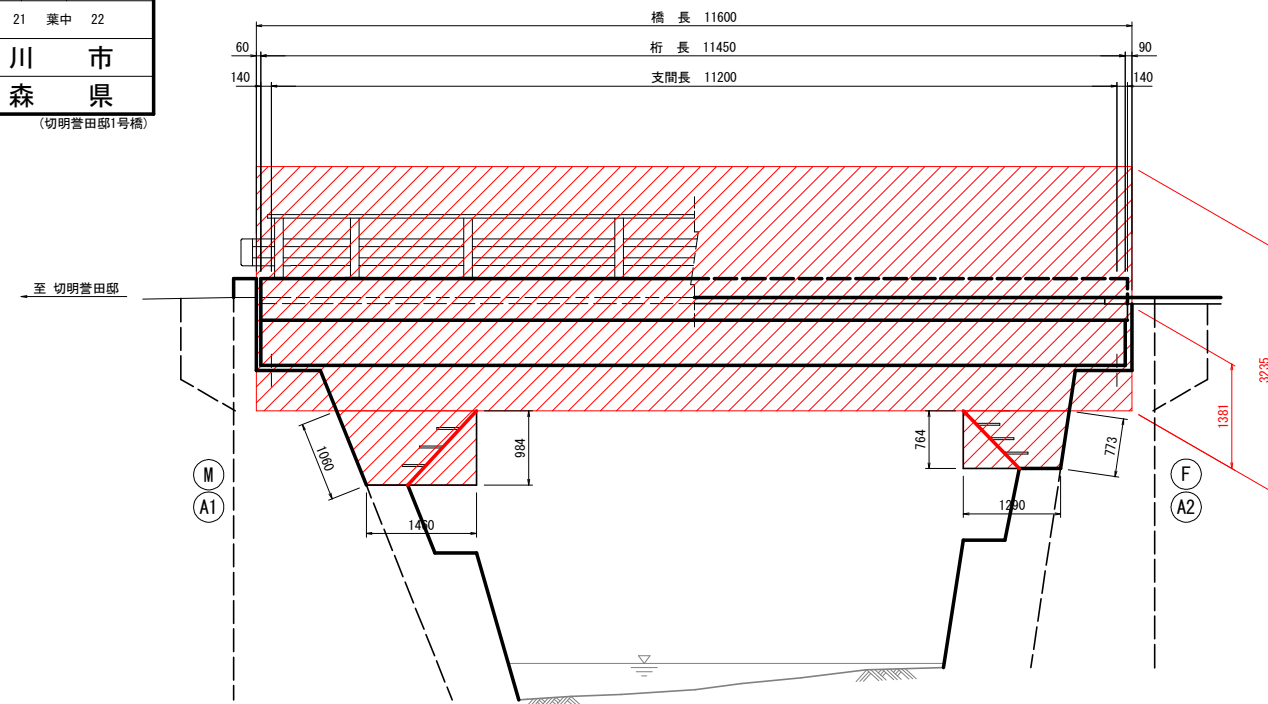
特記事項
1. 既設塗膜に鉛が含まれていることから塗膜除去の際には、【青森県の対策方針】に準拠し、塗膜剝離剤(湿式)を基本とする。
2. 橋体工塗装仕様は、鋼道路橋防食便覧(平成26年3月)に準拠し表のとおりとする。
3. 塗膜剝離剤塗布前に、塗布面の清掃・水洗いを行うこと。
4. 塗装要領書、製品データシートの施工方法に従い施工を行うこと。
5. 上塗り以外は、低温施工の場合冬季用グレードを使用すること。

令和7年度 橋梁補修工事			
工事番号	平 土 第 号		
路線 名 河川	切明菅田邸1号線		
施工箇所	平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 仮設吊足場参考図	縮尺	図示	
図面番号	21 葉中	22	
平 川 市			
青 森 県			

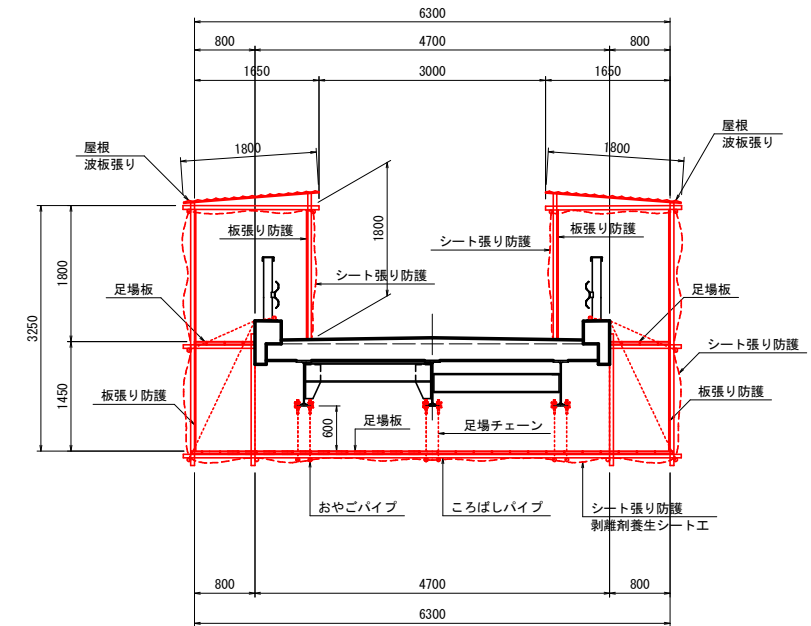
21
22

仮設吊足場参考図(1/2)

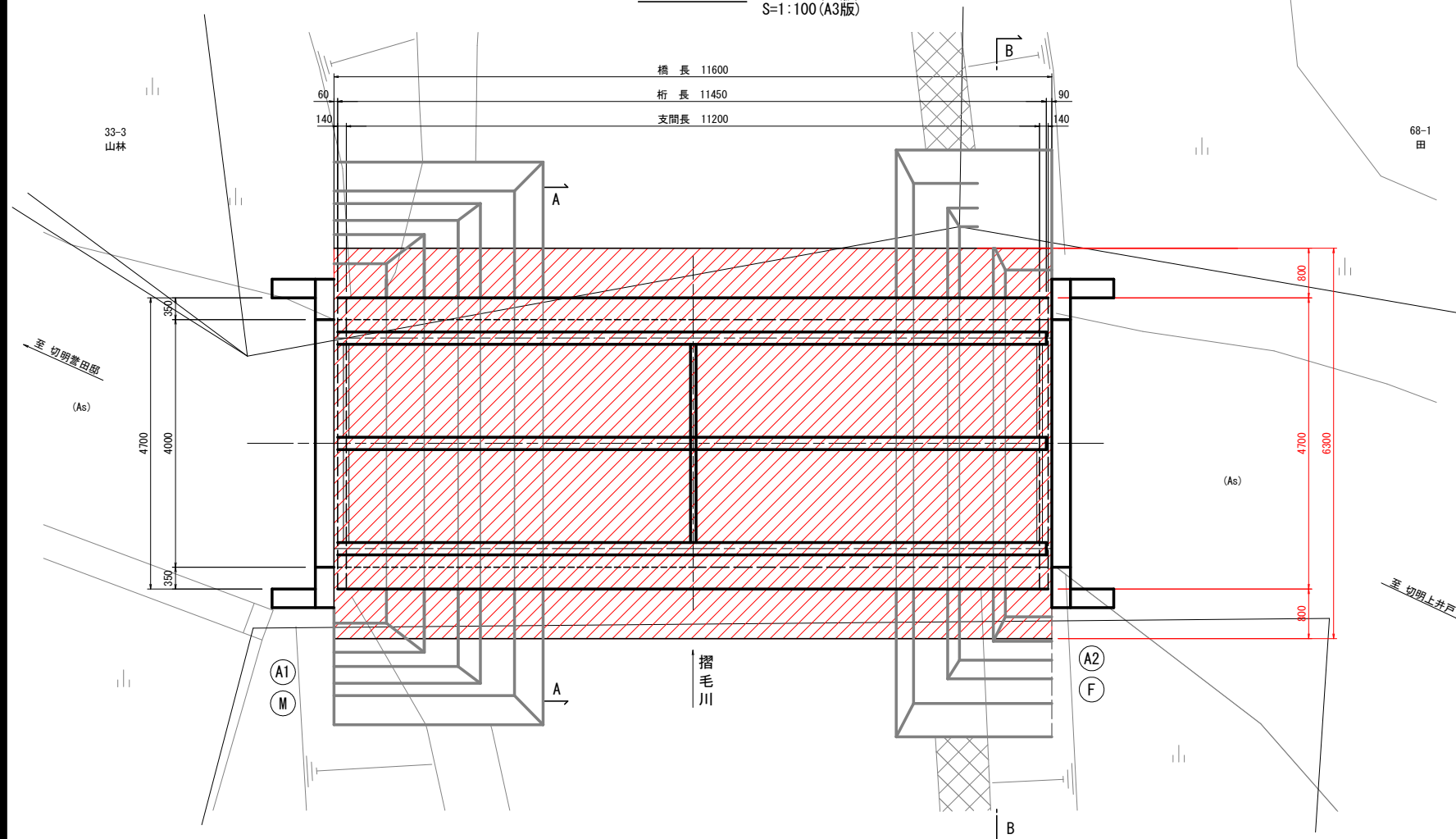
側 面 図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



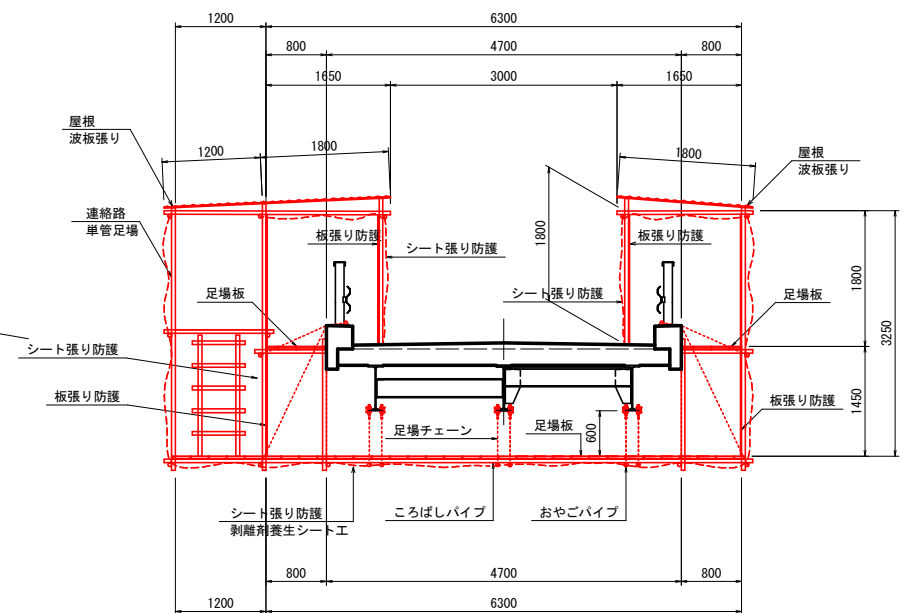
断 面 図 S=1:50 (A1版)
(一般部 A-A) S=1:100 (A3版)



平 面 図 S=1:50 (A1版)
S=1:100 (A3版)



断 面 図 S=1:50 (A1版)
(連絡通路部 B-B) S=1:100 (A3版)

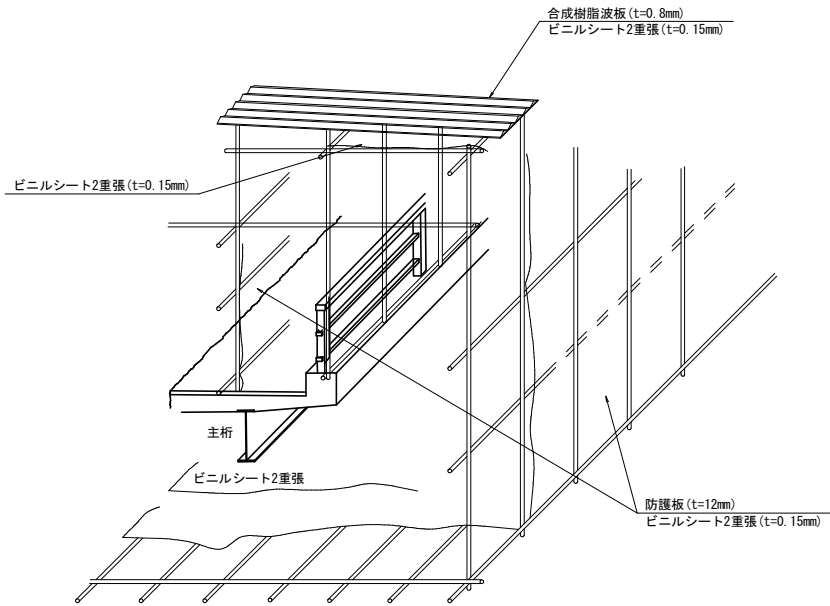


令和7年度 橋梁補修工事				
工事番号		平 土 第 号		
路線 河川 名		切明菅田邸1号線		
施工箇所		平川市 切明 地内		
切明菅田邸1号橋 仮設吊足場参考図		縮尺	図示	
図面番号		22	葉中	22
平 川 市				
青 森 県				

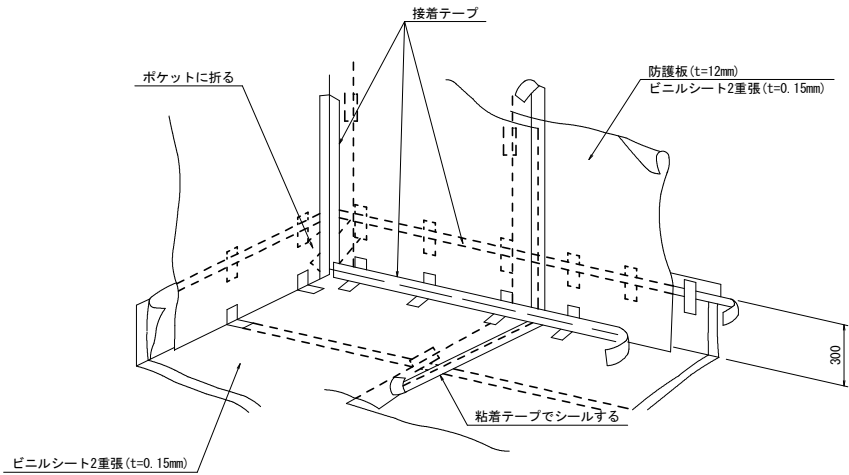
22
22

仮設吊足場参考図(2/2)

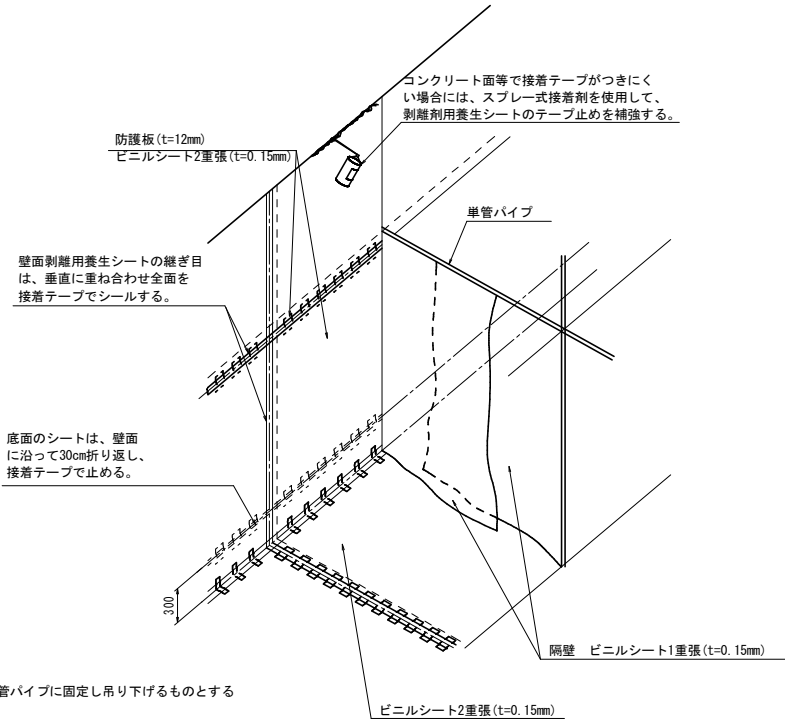
吊足場概要図



ビニルシート張り概要図



隔壁概要図



(隔 壁)
・剥離剤用養生シートは、単管パイプに固定し吊り下げるものとする